

交野市立図書館(室)アンケート調査

報 告 書

令和元年 10 月

交野市立図書館

目 次

I、II. アンケート調査の目的・調査の方法	1
III. 集計結果	1
性別・年齢	1
職業	2
地区	5
関心ごと	8
よく読む本	10
冊数	13
入手方法	14
調べる方法	16
市内の図書館利用	18
利用図書館	19
利用頻度	20
利用目的	22
滞在時間	24
サービスの満足度	24
市以外の図書館利用	27
利用しない理由	28
利用したい図書館	30
IV. アンケート分析結果	33
V. 自由意見	38

図書館(室)アンケート結果 集計表

実施期間 令和元年7月10日～7月27日まで
 配布枚数 1,000枚 回収数 401枚

I. アンケートの目的

本市の倉治図書館をはじめ青年の家図書室等では、市民の皆さまの図書館（室）利用等について日頃どのように感じておられるかをお聞かせいただき、今後、市民の皆さまにもっと身近で利用しやすい図書館（室）として、サービスの向上を図っていきたくと考えており、要望や意見を把握し今後の図書館運営に反映したいため実施した。

II. 調査の方法

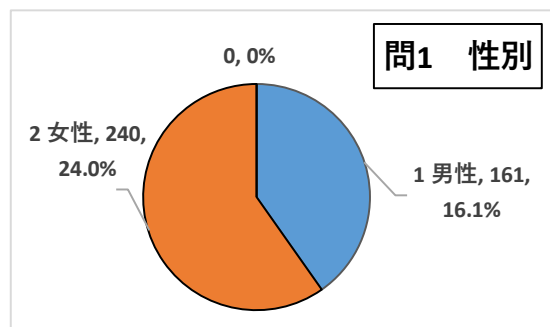
令和元年7月1日時点で交野市住民基本台帳に登録されている13歳以上の方の中から、1,000人を無作為抽出し、郵送配布・郵送回収により実施した。

III. 集計結果

[問1 性別]

問1 性別

		人	回答率
問1 性別	1 男性	161	16.1%
	2 女性	240	24.0%
	3 性別を答えることに抵抗がある	0	0.0%
	合計	401	40.1%



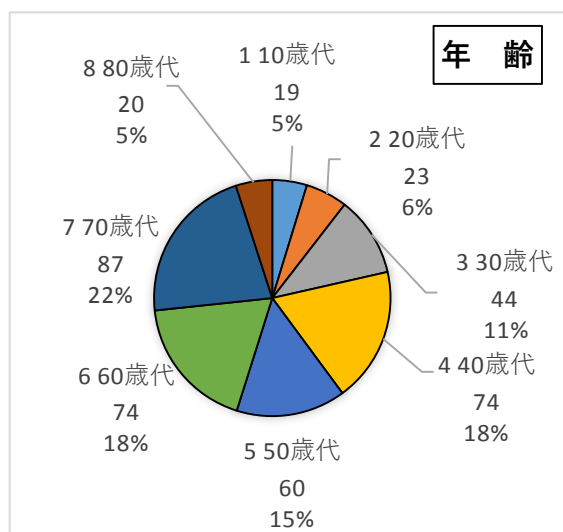
配布枚数1,000枚に対し、回答数は401枚で回答率は40.1%。その内訳は、男性は161人で16.1%、女性は240人で24%となっている。女性の方が男性より79人、7.9%上回っている。

[問1 年齢]

問1②年齢

回答数/401

		合計	回答率
問1②年齢	1 10歳代	19	5%
	2 20歳代	23	6%
	3 30歳代	44	11%
	4 40歳代	74	18%
	5 50歳代	60	15%
	6 60歳代	74	18%
	7 70歳代	87	22%
	8 80歳代	20	5%
	合計	401	100%



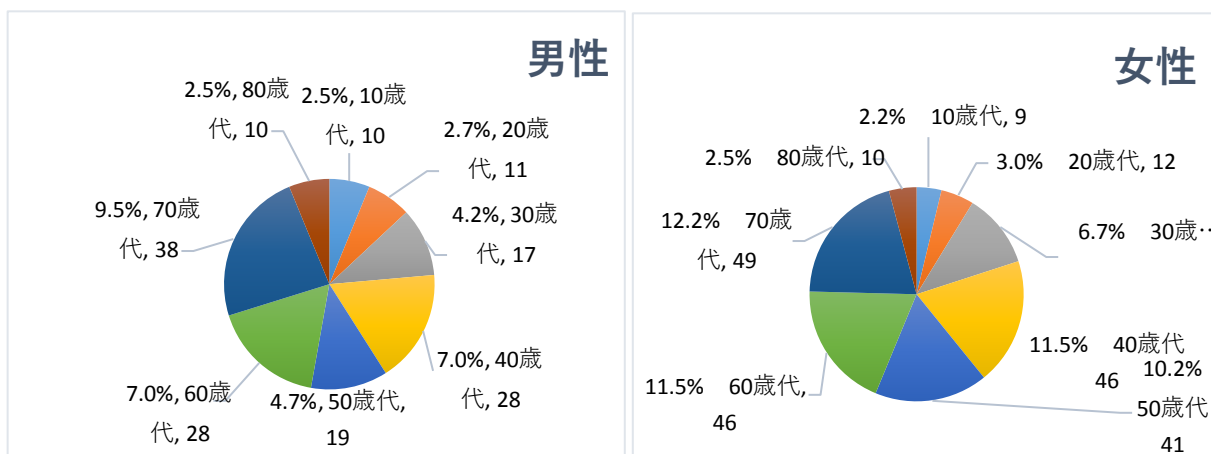
70歳代が最も多く22%、次に40歳代、60歳代の18%となっている。

年齢の男女別では、

回答者数/401

			男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
問1②年齢	1	10歳代	10	2.5%	9	2.2%	19	4.7%
	2	20歳代	11	2.7%	12	3.0%	23	5.7%
	3	30歳代	17	4.2%	27	6.7%	44	11.0%
	4	40歳代	28	7.0%	46	11.5%	74	18.5%
	5	50歳代	19	4.7%	41	10.2%	60	15.0%
	6	60歳代	28	7.0%	46	11.5%	74	18.5%
	7	70歳代	38	9.5%	49	12.2%	87	21.7%
	8	80歳代	10	2.5%	10	2.5%	20	5.0%
		合計		161	40.1%	240	59.9%	401

男性は70歳代が最も多く、38人で9.5%、次いで40歳代、60歳代が同数の28人で7%であった。女性も70歳代が最も多く49人で12.2%、次いで40歳代と60歳代が同数の46人11.5%となっている。全回答者から見ると同じ傾向であり、70歳代、60歳代、40歳代の合計235人58.7%となり、全体の過半数を超えている。10歳代と80歳代の若年層と高齢者層については、男女とも回答者数が少ない傾向である。

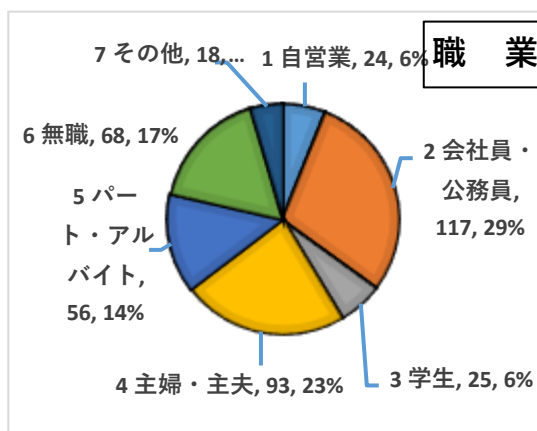


[問1 職業]

問1③職業

回答数/401

			合計	回答率
問1③職業	1	自営業	24	6%
	2	会社員・公務員	117	29%
	3	学生	25	6%
	4	主婦・主夫	93	23%
	5	パート・アルバイト	56	14%
	6	無職	68	17%
	7	その他	18	4%
		合計	401	100%



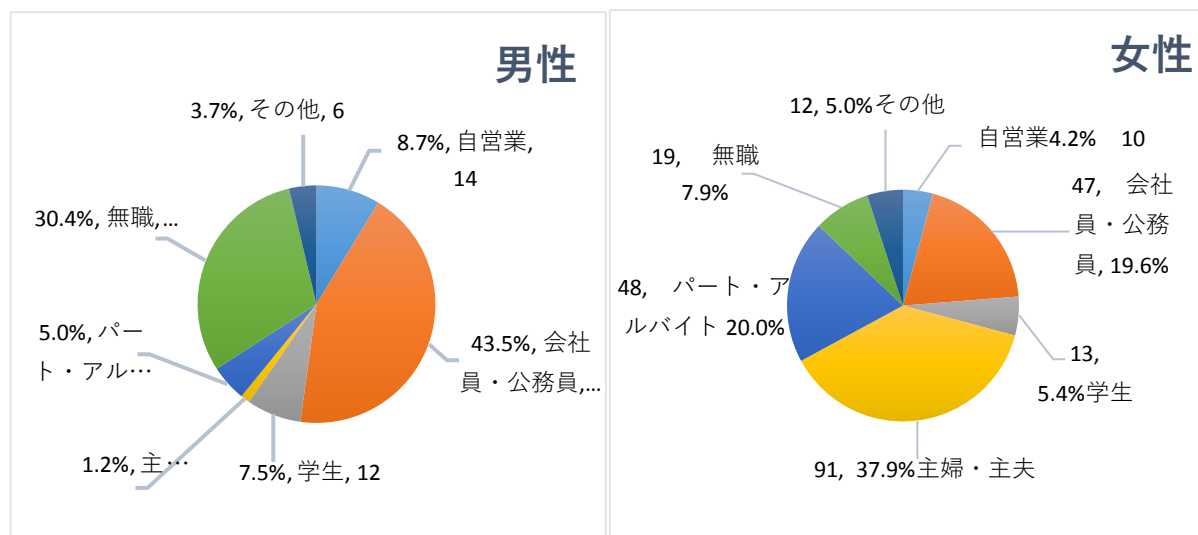
会社員・公務員が最も多く29%、次に主婦・主夫の23%、無職の17%となっている。7.その他では、農業、障害者、専門職、生け花講師、派遣社員 2件であった。

男女別では、

回答者数/161 回答者数/240 回答者数/401

		男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
問1③ 職業	1 自営業	14	8.7%	10	4.2%	24	6.0%
	2 会社員・公務員	70	43.5%	47	19.6%	117	29.2%
	3 学生	12	7.5%	13	5.4%	25	6.2%
	4 主婦・主夫	2	1.2%	91	37.9%	93	23.2%
	5 パート・アルバイト	8	5.0%	48	20.0%	56	14.0%
	6 無職	49	30.4%	19	7.9%	68	17.0%
	7 その他	6	3.7%	12	5.0%	18	4.5%
	合計		161	100.0%	240	100.0%	401

男女別では、男性は会社員・公務員が70人、43.5%と最も多く、次いで無職の49人で30.4%、女性は主婦で91人37.9%、次いでパート・アルバイトの48人の20%となっている。全体では、やはり会社員・公務員、次いで主婦、無職で、278人69.4%となっている。

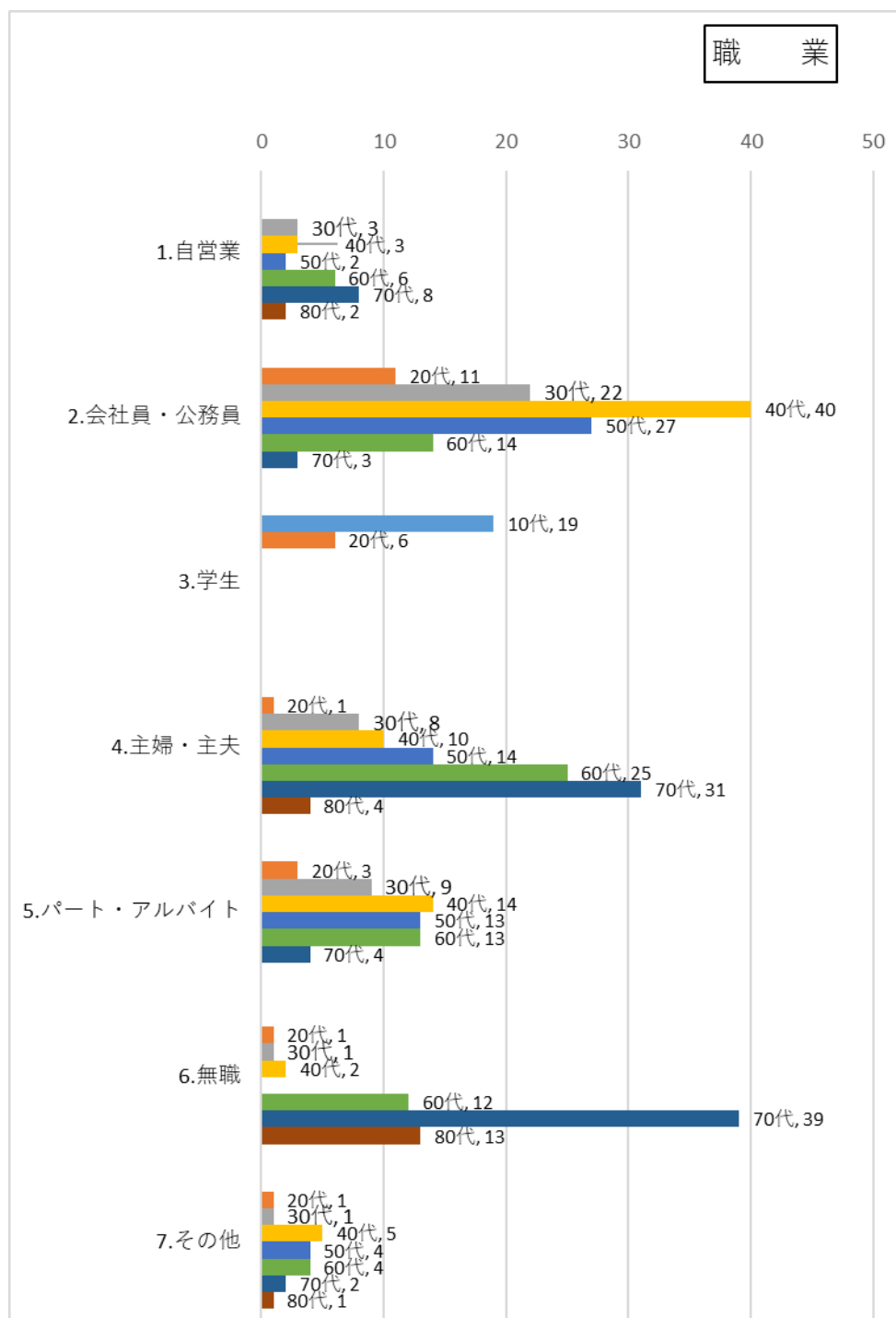


年代別では、

問1③職業

	1.自営業	2.会社員・公務員	3.学生	4.主婦・主夫	5.パート・アルバイト	6.無職	7.その他	計人
10代	0	0	19	0	0	0	0	19
20代	0	11	6	1	3	1	1	23
30代	3	22	0	8	9	1	1	44
40代	3	40	0	10	14	2	5	74
50代	2	27	0	14	13	0	4	60
60代	6	14	0	25	13	12	4	74
70代	8	3	0	31	4	39	2	87
80代	2	0	0	4	0	13	1	20
	24	117	25	93	56	68	17	401

10歳代はすべて学生で、20歳代では約半数が「会社員・公務員」となっている。30歳代も半数が「会社員・公務員」で、次に「パート・アルバイト」「主婦・主夫」となっている。40歳代も同様の傾向となっている。60歳代は「主婦・主夫」が最も高く、次に「会社員・公務員」「パート・アルバイト」となっている。70～80歳代は「無職」が最も多くなっている。

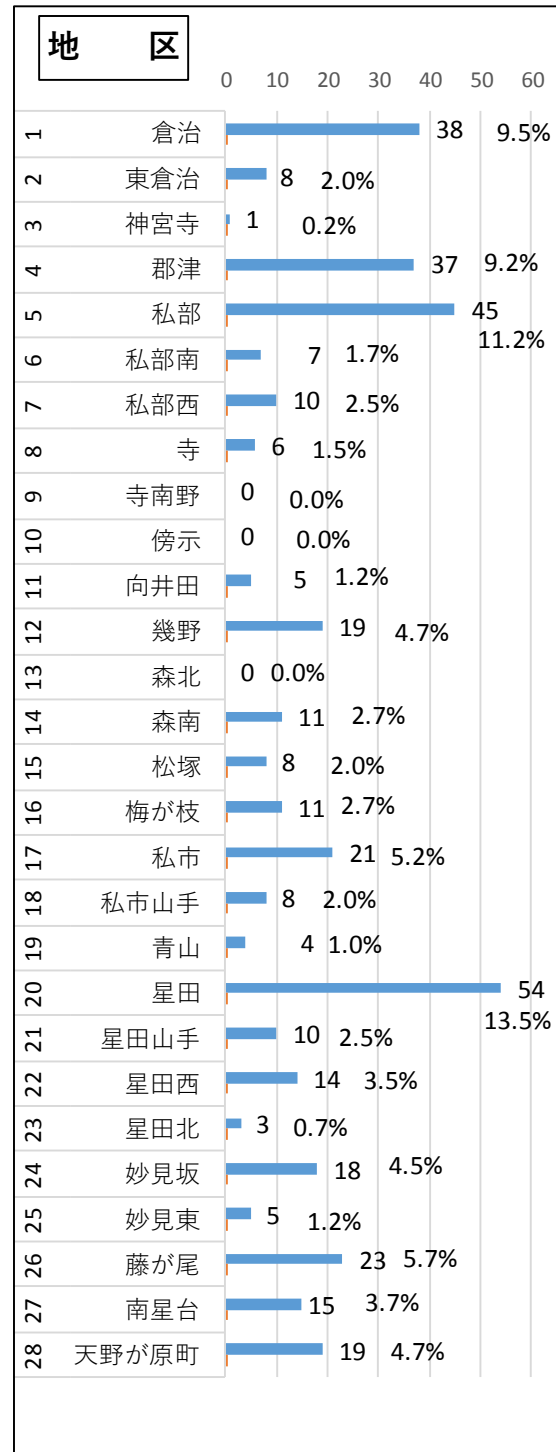


[問1 地区]

問1④地区

回答数/401

		合計	回答率
	1 倉治	38	9.5%
	2 東倉治	8	2.0%
	3 神宮寺	1	0.2%
	4 郡津	37	9.2%
	5 私部	45	11.2%
	6 私部南	7	1.7%
	7 私部西	10	2.5%
	8 寺	6	1.5%
	9 寺南野	0	0.0%
	10 傍示	0	0.0%
	11 向井田	5	1.2%
	12 幾野	19	4.7%
	13 森北	0	0.0%
	14 森南	11	2.7%
問1④地区	15 松塚	8	2.0%
	16 梅が枝	11	2.7%
	17 私市	21	5.2%
	18 私市山手	8	2.0%
	19 青山	4	1.0%
	20 星田	54	13.5%
	21 星田山手	10	2.5%
	22 星田西	14	3.5%
	23 星田北	3	0.7%
	24 妙見坂	18	4.5%
	25 妙見東	5	1.2%
	26 藤が尾	23	5.7%
	27 南星台	15	3.7%
	28 天野が原町	19	4.7%
	合計	400	99.8%



地区別では、星田地区が最も多く54人で13.5%、次に私部地区、倉治地区となっている。

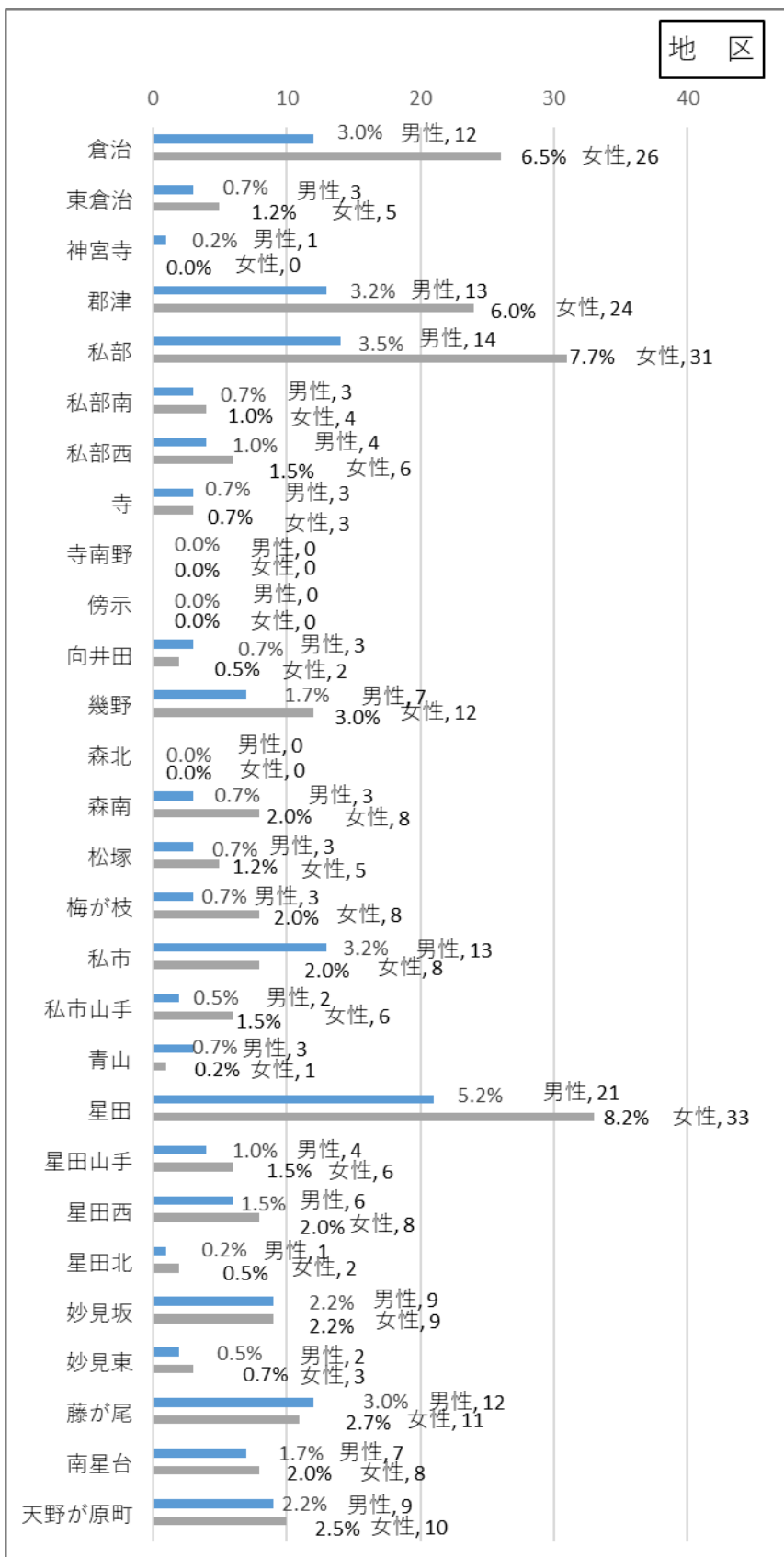
男女別では、

回答者数/401

		男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
問1④地区	1 倉治	12	3.0%	26	6.5%	38	9.5%
	2 東倉治	3	0.7%	5	1.2%	8	2.0%
	3 神宮寺	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
	4 郡津	13	3.2%	24	6.0%	37	9.2%
	5 私部	14	3.5%	31	7.7%	45	11.2%
	6 私部南	3	0.7%	4	1.0%	7	1.7%
	7 私部西	4	1.0%	6	1.5%	10	2.5%
	8 寺	3	0.7%	3	0.7%	6	1.5%
	9 寺南野	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	10 傍示	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	11 向井田	3	0.7%	2	0.5%	5	1.2%
	12 幾野	7	1.7%	12	3.0%	19	4.7%
	13 森北	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	14 森南	3	0.7%	8	2.0%	11	2.7%
	15 松塚	3	0.7%	5	1.2%	8	2.0%
	16 梅が枝	3	0.7%	8	2.0%	11	2.7%
	17 私市	13	3.2%	8	2.0%	21	5.2%
	18 私市山手	2	0.5%	6	1.5%	8	2.0%
	19 青山	3	0.7%	1	0.2%	4	1.0%
	20 星田	21	5.2%	33	8.2%	54	13.5%
	21 星田山手	4	1.0%	6	1.5%	10	2.5%
	22 星田西	6	1.5%	8	2.0%	14	3.5%
	23 星田北	1	0.2%	2	0.5%	3	0.7%
	24 妙見坂	9	2.2%	9	2.2%	18	4.5%
	25 妙見東	2	0.5%	3	0.7%	5	1.2%
	26 藤が尾	12	3.0%	11	2.7%	23	5.7%
	27 南星台	7	1.7%	8	2.0%	15	3.7%
	28 天野が原町	9	2.2%	10	2.5%	19	4.7%
	合計	161	40.1%	239	59.6%	400	99.8%

男女とも星田が最も多く、次いで男性では私部、郡津となっている。女性では私部、次いで倉治で、女性の回答者が男性より多いことから、全体として星田、私部、倉治となっている。また、図書館(室)の所在地でもあることが影響しているとも考えられる。

地区

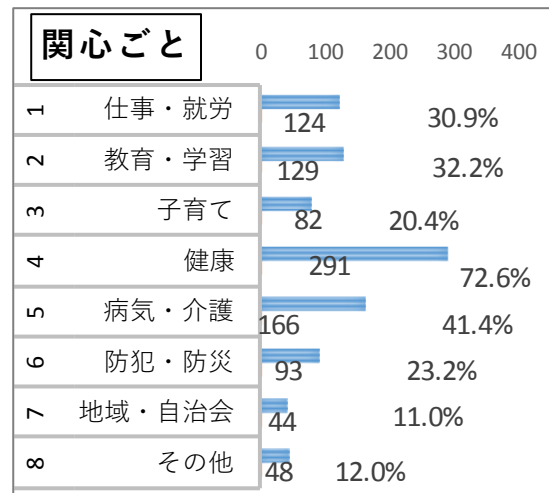


[問1 関心ごと]

問1⑤関心ごと

回答数/401

		(複数回答)	合計	回答率
問1⑤ 日常生活 の中の関 心ごと、 もしくは 解決した いこと	1	仕事・就労	124	30.9%
	2	教育・学習	129	32.2%
	3	子育て	82	20.4%
	4	健康	291	72.6%
	5	病気・介護	166	41.4%
	6	防犯・防災	93	23.2%
	7	地域・自治会	44	11.0%
	8	その他	48	12.0%
		合計		977



関心ごとでは、健康が最も多く72.6%、次に病気・介護の41.4%となっている。年齢別で40歳代以降の回答者が多かったことが影響していることが伺える。

8のその他としては、芸能・音楽・食、ゲーム 2件、寺社仏閣・水泳・食べ物、住まい、お金、老後 3件、歴史、カラオケ・園芸、娯楽、障害福祉、趣味 3件、芸術、収納、町の活性化、近所付き合い、美容・ダイエット・料理 3件、国際情勢・安全保障 4件、文化活動、古代史、地球環境保護、日常雑貨等の買物、交通手段2件、趣味3件、外国への観光旅行、政治 2件、生き方・未来の日本について、スポーツ 7件、人間観察、生活、囲碁、ファッション 3件、歴史・世界平和・経済・行動経済学・哲学歴史・古典・文化等であった。

男女別では、

回答者数/161 回答者数/240 回答者数/401

		(複数回答)	男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
問1⑤ 日常生活の中 の関心ごと、 もしくは解決 したいこと	1	仕事・就労	55	34.2%	69	28.8%	124	30.9%
	2	教育・学習	44	27.3%	85	35.4%	129	32.2%
	3	子育て	26	16.1%	56	23.3%	82	20.4%
	4	健康	112	69.6%	179	74.6%	291	72.6%
	5	病気・介護	60	37.3%	106	44.2%	166	41.4%
	6	防犯・防災	42	26.1%	51	21.3%	93	23.2%
	7	地域・自治会	23	14.3%	21	8.8%	44	11.0%
	8	その他	22	13.7%	26	10.8%	48	12.0%
		合計		384	238.5%	593	247.1%	977

男女別では、男女とも健康に関心があり、全体の合計291人、72.6%と最も高い率となっている。次いで男女とも病気・介護で男性では、60人37.3%、女性では106人44.2%、次に男性では、仕事・就労で55人34.2%、女性では教育・学習の85人35.4%で、全体では「健康」、「病気・介護」、「教育・学習」、「仕事・就労」の順になっている。年代別から見れば、40代から80代まで健康と答えた方が高い割合となっている。特に80代では9割を示しており、健康に対して高い関心があることが伺える。

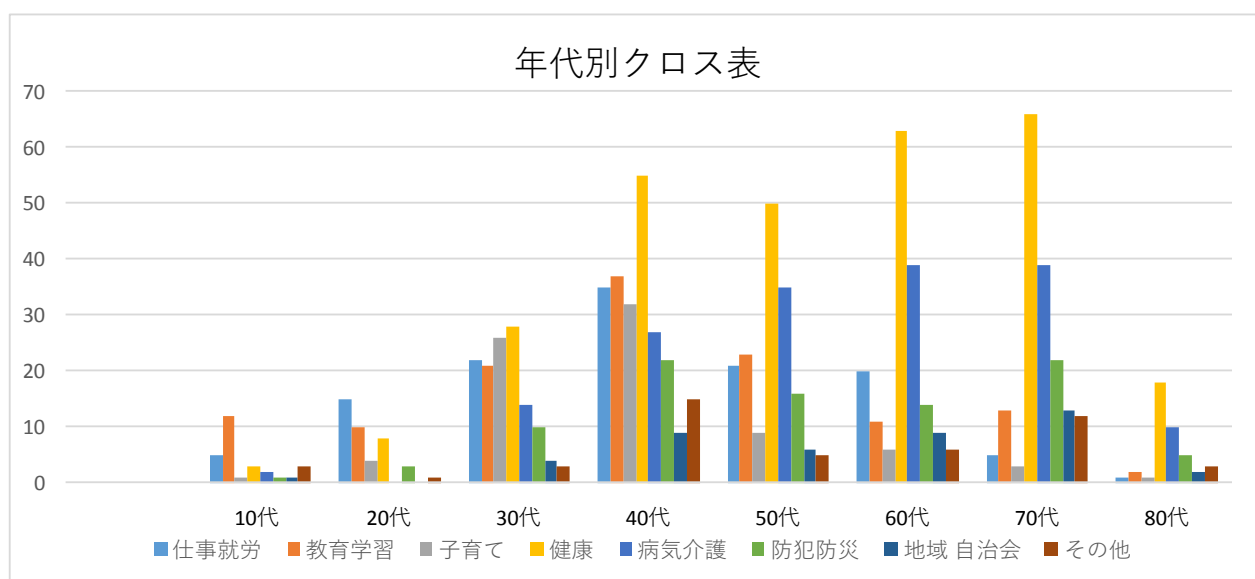
年代別では、

問1⑤関心ごと

複数回答

回答者数 (人)	仕事 就労	回答率 %	教育 学習	回答率 %	子育て	回答率 %	健康	回答率 %	病気 介護	回答率 %	防犯 防災	回答率 %	地域 自治会	回答率 %	その 他	回答率 %	計	回答率 計 /401
10代 19	5	26.3	12	63.2	1	5.3	3	15.8	2	10.5	1	5.3	1	5.3	3	15.8	28	7.0
20代 23	15	65.2	10	43.5	4	17.4	8	34.8	0	0.0	3	13.0	0	0.0	1	4.3	41	10.2
30代 44	22	50.0	21	47.7	26	59.1	28	63.6	14	31.8	10	22.7	4	9.1	3	6.8	128	31.9
40代 74	35	47.3	37	50.0	32	43.2	55	74.3	27	36.5	22	29.7	9	12.2	15	20.3	232	57.9
50代 60	21	35.0	23	38.3	9	15.0	50	83.3	35	58.3	16	26.7	6	10.0	5	8.3	165	41.1
60代 74	20	27.0	11	14.9	6	8.1	63	85.1	39	52.7	14	18.9	9	12.2	6	8.1	168	41.9
70代 87	5	5.7	13	14.9	3	3.4	66	75.9	39	44.8	22	25.3	13	14.9	12	13.8	173	43.1
80代 20	1	5.0	2	10.0	1	5.0	18	90.0	10	50.0	5	25.0	2	10.0	3	15.0	42	10.5
計 401	124		129		82		291		166		93		44		48		977	

10歳代では「教育・学習」の割合が高く、20歳代では「仕事・就労」が高い割合を示している。30歳代以降については、やはり「健康」面について最も高い割合を示しており、特に80歳代においては、90%となっている。また、50歳代、60歳代においては併せて「病気・介護」に高い関心があることが伺える。30歳代、40歳代は、「健康」の次に「子育て」や「教育・学習」に高い関心を示している。



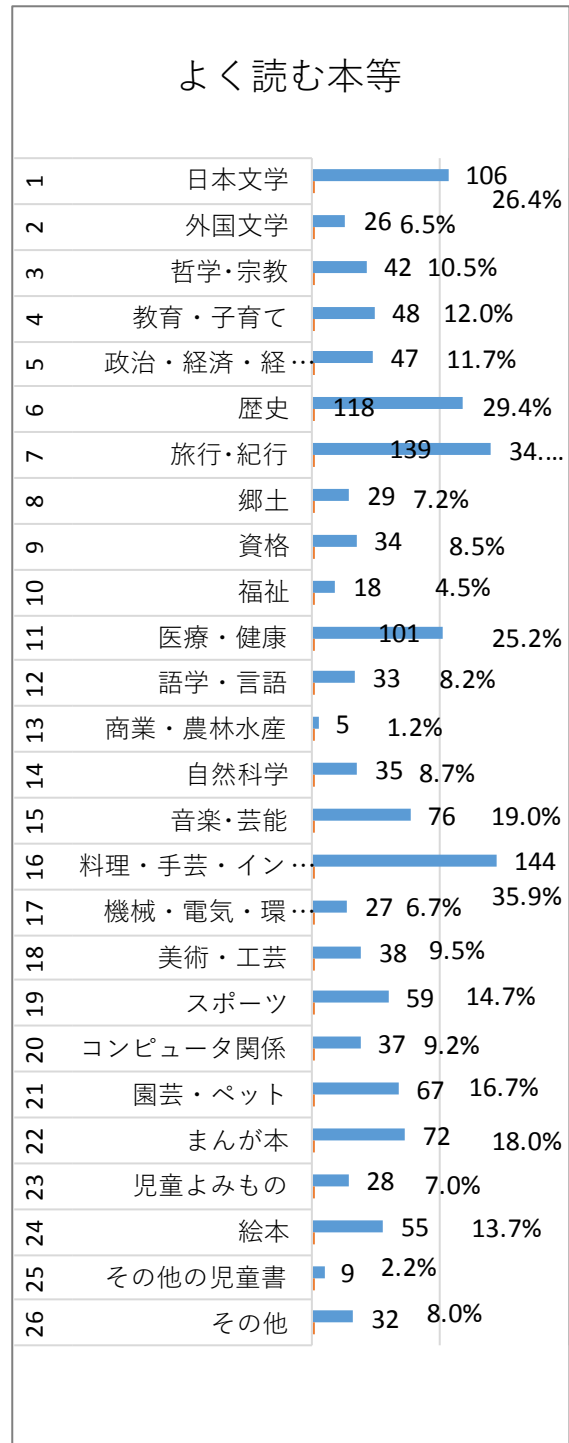
[問2 よく読む本等]

問2

回答数/401

	(複数回答)	合計	回答率
1	日本文学	106	26.4%
2	外国文学	26	6.5%
3	哲学・宗教	42	10.5%
4	教育・子育て	48	12.0%
5	政治・経済・経営・法律	47	11.7%
6	歴史	118	29.4%
7	旅行・紀行	139	34.7%
8	郷土	29	7.2%
9	資格	34	8.5%
10	福祉	18	4.5%
11	医療・健康	101	25.2%
12	語学・言語	33	8.2%
13	商業・農林水産	5	1.2%
14	自然科学	35	8.7%
15	音楽・芸能	76	19.0%
16	料理・手芸・インテリア・美容	144	35.9%
17	機械・電気・環境・建築	27	6.7%
18	美術・工芸	38	9.5%
19	スポーツ	59	14.7%
20	コンピュータ関係	37	9.2%
21	園芸・ペット	67	16.7%
22	まんが本	72	18.0%
23	児童よみもの	28	7.0%
24	絵本	55	13.7%
25	その他の児童書	9	2.2%
26	その他	32	8.0%
		1425	355.4%

問2
よく読む
本や興味
のある分
野



よく読む本や興味のある分野では、「料理・手芸・インテリア・美容」が最も高く35.9%、次に「旅行・紀行」の34.7%、次に「歴史」の29.4%となっている。

26.その他としては、車・バイク 2件、趣味 2件、写真・雑誌 2件、ミステリー・サスペンス小説2件、ピンク物、SF 2件、小説 6件、ハイキング本、文庫本、雑学、単行本、エッセー集、自己啓発、ファッション 2件であった。

男女別では、

回答者数/161 回答者数/240 回答者数/401

		(複数回答)	男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
問2 よく読む本や 興味のある分 野	1	日本文学	29	18.0%	77	32.1%	106	26.4%
	2	外国文学	8	5.0%	18	7.5%	26	6.5%
	3	哲学・宗教	15	9.3%	27	11.3%	42	10.5%
	4	教育・子育て	5	3.1%	43	17.9%	48	12.0%
	5	政治・経済・経営・法律	36	22.4%	11	4.6%	47	11.7%
	6	歴史	59	36.6%	59	24.6%	118	29.4%
	7	旅行・紀行	49	30.4%	90	37.5%	139	34.7%
	8	郷土	14	8.7%	15	6.3%	29	7.2%
	9	資格	18	11.2%	16	6.7%	34	8.5%
	10	福祉	7	4.3%	11	4.6%	18	4.5%
	11	医療・健康	31	19.3%	70	29.2%	101	25.2%
	12	語学・言語	11	6.8%	22	9.2%	33	8.2%
	13	商業・農林水産	4	2.5%	1	0.4%	5	1.2%
	14	自然科学	23	14.3%	12	5.0%	35	8.7%
	15	音楽・芸能	25	15.5%	51	21.3%	76	19.0%
	16	料理・手芸・インテリア・美容	12	7.5%	132	55.0%	144	35.9%
	17	機械・電気・環境・建築	26	16.1%	1	0.4%	27	6.7%
	18	美術・工芸	11	6.8%	27	11.3%	38	9.5%
	19	スポーツ	38	23.6%	21	8.8%	59	14.7%
	20	コンピュータ関係	30	18.6%	7	2.9%	37	9.2%
	21	園芸・ペット	20	12.4%	47	19.6%	67	16.7%
	22	まんが本	36	22.4%	36	15.0%	72	18.0%
	23	児童よみもの	6	3.7%	22	9.2%	28	7.0%
	24	絵本	11	6.8%	44	18.3%	55	13.7%
	25	その他の児童書	3	1.9%	6	2.5%	9	2.2%
	26	その他	13	8.1%	19	7.9%	32	8.0%
			540	335.4%	885	368.8%	1425	355.4%

男女別では、男性は歴史や旅行・紀行が高い割合を示しており、歴史は59人36.6%、紀行は49人で30.4%、次いでスポーツの38人23.6%、となっている。女性では、料理・手芸・インテリア・美容が最も高く、132人で55%、次いで旅行・紀行の90人で37.5%、次に日本文学の77人32.1%となっている。全体的にみれば、女性の回答者が多いことから、女性の回答数が多かった料理・手芸・インテリア・美容が最も高く、次いで歴史、旅行・紀行となっている。問1の関心ごとで「健康」、「病気・介護」が高い割合であったが、「医療・健康」については男性女性とも趣味や娯楽関係より下回っている。

年代別では、

問2 よく読む本等

	10代 19人b		20代 23人b		30代 44人b		40代 74人b		50代 60人b		60代 74人b		70代 87人b		80代 20人b		合計 401人b	
	複数回答 回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b
1.日本文学	6	31.6	6	26.1	7	15.9	21	28.4	17	28.3	19	25.7	24	27.6	6	30.0	106	26.4
2.外国文学	1	5.3	2	8.7	3	6.8	10	13.5	4	6.7	1	1.4	4	4.6	1	5.0	26	6.5
3.哲学・宗教	1	5.3	2	8.7	6	13.6	5	6.8	7	11.7	9	12.2	10	11.5	2	10.0	42	10.5
4.教育・子育て	0	0.0	4	17.4	16	36.4	16	21.6	5	8.3	4	5.4	2	2.3	1	5.0	48	12.0
5.政治・経済・経営・法律	3	15.8	3	13.0	6	13.6	8	10.8	10	16.7	9	12.2	6	6.9	2	10.0	47	11.7
6.歴史	3	15.8	3	13.0	8	18.2	22	29.7	15	25.0	26	35.1	30	34.5	11	55.0	118	29.4
7.旅行・紀行	2	10.5	6	26.1	11	25.0	33	44.6	23	38.3	28	37.8	30	34.5	6	30.0	139	34.7
8.郷土	0	0.0	0	0.0	2	4.5	6	8.1	2	3.3	6	8.1	9	10.3	4	20.0	29	7.2
9.資格	2	10.5	4	17.4	9	20.5	12	16.2	4	6.7	2	2.7	1	1.1	0	0.0	34	8.5
10.福祉	0	0.0	0	0.0	1	2.3	5	6.8	2	3.3	6	8.1	4	4.6	0	0.0	18	4.5
11.医療・健康	2	10.5	2	8.7	9	20.5	20	27.0	16	26.7	21	28.4	25	28.7	6	30.0	101	25.2
12.語学・言語	0	0.0	7	30.4	4	9.1	10	13.5	5	8.3	6	8.1	1	1.1	0	0.0	33	8.2
13.商業・農林水産	0	0.0	0	0.0	2	4.5	1	1.4	0	0.0	0	0.0	2	2.3	0	0.0	5	1.2
14.自然科学	3	15.8	0	0.0	2	4.5	9	12.2	3	5.0	4	5.4	9	10.3	5	25.0	35	8.7
15.音楽・芸能	4	21.1	10	43.5	9	20.5	13	17.6	17	28.3	9	12.2	12	13.8	2	10.0	76	19.0
16.料理・手芸・インテリア・美容	3	15.8	6	26.1	20	45.5	37	50.0	26	43.3	26	35.1	22	25.3	4	20.0	144	35.9
17.機械・電気・環境・建築	1	5.3	3	13.0	0	0.0	9	12.2	3	5.0	4	5.4	7	8.0	0	0.0	27	6.7
18.美術・工芸	1	5.3	3	13.0	1	2.3	10	13.5	5	8.3	10	13.5	6	6.9	2	10.0	38	9.5
19.スポーツ	5	26.3	4	17.4	7	15.9	13	17.6	8	13.3	12	16.2	8	9.2	2	10.0	59	14.7
20.コンピュータ関係	2	10.5	3	13.0	4	9.1	8	10.8	6	10.0	5	6.8	8	9.2	1	5.0	37	9.2
21.園芸・ペット	2	10.5	1	4.3	2	4.5	14	18.9	8	13.3	16	21.6	18	20.7	6	30.0	67	16.7
22.まんが本	13	68.4	9	39.1	14	31.8	20	27.0	6	10.0	9	12.2	1	1.1	0	0.0	72	18.0
23.児童よみもの	1	5.3	1	4.3	10	22.7	9	12.2	3	5.0	2	2.7	2	2.3	0	0.0	28	7.0
24.絵本	1	5.3	3	13.0	13	29.5	15	20.3	13	21.7	7	9.5	3	3.4	0	0.0	55	13.7
25.その他の児童書	1	5.3	0	0.0	2	4.5	2	2.7	1	1.7	2	2.7	1	1.1	0	0.0	9	2.2
26.その他	5	26.3	1	4.3	2	4.5	3	4.1	4	6.7	9	12.2	7	8.0	1	5.0	32	8.0
	62		83		170		331		213		252		252		62		1425	

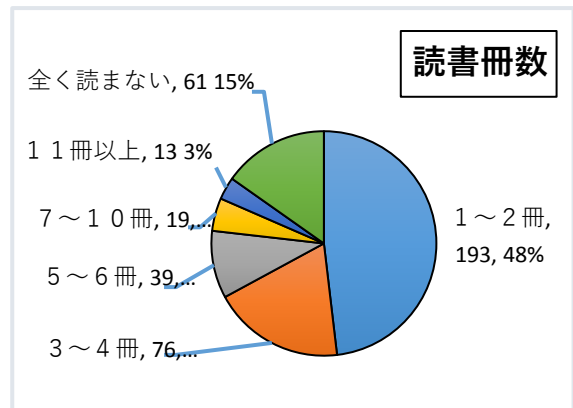
10歳代では「まんが本」の割合が最も高く、次に「日本文学」、「スポーツ」となっている。20歳代では、「音楽・芸能」が最も高く、次に「まんが本」「日本文学」「旅行・紀行」となっている。30歳代では「料理・手芸・インテリア・美容」が最も高く、子育て世代ということで、次いで「子育て・教育」、「まんが本」となっている。40歳代50歳代は同じ傾向で、「料理・手芸・インテリア・美容」が最も高く、次いで「旅行・紀行」「歴史」「日本文学」となっている。60歳代以降の老齢期にはいると、「歴史」や「旅行・紀行」といった余暇を楽しむ傾向となっている。全体的には、「料理・手芸・インテリア・美容」が最も高い割合で、次に「旅行・紀行」「歴史」「日本文学」「医療・健康」となっている。趣味や余暇を楽しめる関係の本が多い。

[問2 冊数]

問3①

回答数/401

			合計	回答率
問3 読書環境等① 1ヵ月に平均何冊くらいお読みになりますか	1	1～2冊	193	48%
	2	3～4冊	76	19%
	3	5～6冊	39	10%
	4	7～10冊	19	5%
	5	11冊以上	13	3%
	6	全く読まない	61	15%
		合計	401	100%



冊数では、「1～2冊」が最も高く48%。「全く読まない」も15%となっている。

男女別では、

回答者数/161 回答者数/240 回答者数/401

			男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
問3 読書環境等① 1ヵ月に平均何冊くらいお読みになりますか	1	1～2冊	72	44.7%	121	50.4%	193	48.1%
	2	3～4冊	36	22.4%	40	16.7%	76	19.0%
	3	5～6冊	15	9.3%	24	10.0%	39	9.7%
	4	7～10冊	7	4.3%	12	5.0%	19	4.7%
	5	11冊以上	3	1.9%	10	4.2%	13	3.2%
	6	全く読まない	28	17.4%	33	13.8%	61	15.2%
		合計	161	100.0%	240	100.0%	401	100.0%

男女別では、男女ともやはり「1～2冊」が最も多く、男性では72人44.7%、女性では121人50.4%で、全体的には193人で48.1%と約半数近くを占めている。続いて「3～4冊」男性は36人22.4%、女性は40人で16.7%。全く読まないという割合も全体で15%以上となっている。

年代別では、

問3①冊数

	1～2冊	回答率	3～4冊	回答率	5～6冊	回答率	7～10冊	回答率	11冊以上	回答率	全く読まない	回答率	g
	a	a/g%	b	b/g%	c	c/g%	d	d/g%	e	e/g%	f	f/g%	
10代	12	63.2	2	10.5	1	5.3	2	10.5	0	0.0	2	10.5	19
20代	12	52.2	3	13.0	1	4.3	1	4.3	2	8.7	4	17.4	23
30代	19	43.2	10	22.7	5	11.4	0	0.0	4	9.1	6	13.6	44
40代	37	50.0	11	14.9	7	9.5	5	6.8	1	1.4	13	17.6	74
50代	28	46.7	9	15.0	9	15.0	2	3.3	2	3.3	10	16.7	60
60代	33	44.6	18	24.3	9	12.2	4	5.4	0	0.0	10	13.5	74
70代	43	49.4	19	21.8	4	4.6	3	3.4	4	4.6	14	16.1	87
80代	9	45.0	4	20.0	3	15.0	2	10.0	0	0.0	2	10.0	20
	193		76		39		19		13		61		401

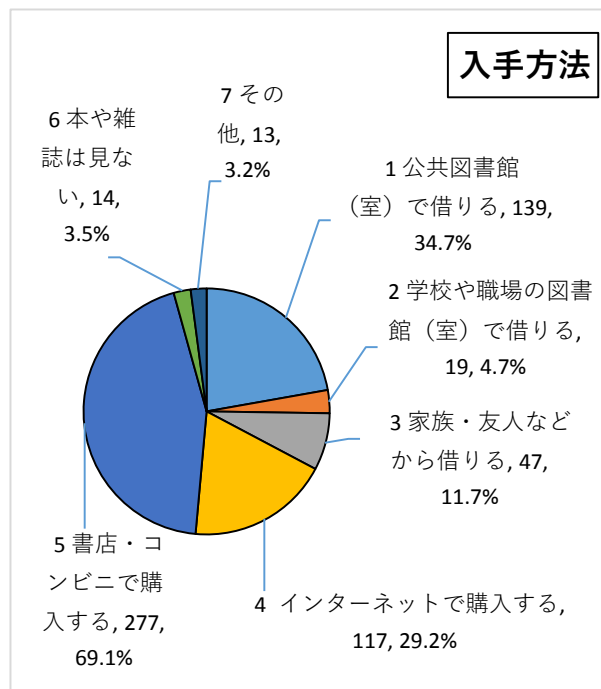
各年代とも1～2冊が最も多く、次に30歳代と60～80歳代が3～4冊の割合が20%となっている。

[問3 入手方法]

問3②

回答数/401

		(複数回答)	合計	回答率
② 本や雑誌 (電子版 を含む) をどのよ うな方法 で入手し ますか。	1	公共図書館(室)で借りる	139	34.7%
	2	学校や職場の図書館(室)で借りる	19	4.7%
	3	家族・友人などから借りる	47	11.7%
	4	インターネットで購入する	117	29.2%
	5	書店・コンビニで購入する	277	69.1%
	6	本や雑誌は見ない	14	3.5%
	7	その他	13	3.2%
		合計	626	156.1%



入手方法では、「書店・コンビニで購入する」が最も高く69.1%で、次に「公共図書館(室)で借りる」で、34.7%となっている。公共や学校・職場の図書館を合わせれば、約4割の方が図書館で借りられている。7のその他については、古本屋7件、カフェ、通信販売であった。

男女別では、

回答者数/161 回答者数/240 回答者数/401

		(複数回答)	男性	回答率	女性	回答率	計	回答率
② 本や雑誌(電 子版を含む) をどのよう な方法で入手 しますか。	1	公共図書館(室)で借りる	51	31.7%	88	36.7%	139	34.7%
	2	学校や職場の図書館(室)で借りる	5	3.1%	14	5.8%	19	4.7%
	3	家族・友人などから借りる	10	6.2%	37	15.4%	47	11.7%
	4	インターネットで購入する	51	31.7%	66	27.5%	117	29.2%
	5	書店・コンビニで購入する	108	67.1%	169	70.4%	277	69.1%
	6	本や雑誌は見ない	6	3.7%	8	3.3%	14	3.5%
	7	その他	5	3.1%	8	3.3%	13	3.2%
		合計		236	146.6%	390	162.5%	626

男性では「書店・コンビニで購入する」が最も多く108人で67.1%、「インターネットで購入する」と「公共図書館(室)で借りる」が同数の51人で31.7%となっている。女性も「書店・コンビニで購入する」が最も多く169人で70.4%、次に「公共図書館(室)で借りる」で、88人36.7%、続いて「インターネットで購入する」で66人27.5%となっている。

年代別では、

問3 ②入手方法		b=各世代の人数														
複数回答	人b	公共図書館 (室)で借りる		学校や職場の 図書館(室) で借りる		家族・友人な どから借りる		インターネッ トで購入する		書店・コンピ ニで購入する		本や雑誌は見 ない		その他		計
		回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a
10代	19	5	26.3	7	36.8	5	26.3	4	21.1	17	89.5	0	0.0	0	0.0	38
20代	23	8	34.8	3	13.0	3	13.0	8	34.8	14	60.9	0	0.0	1	4.3	37
30代	44	18	40.9	1	2.3	4	9.1	25	56.8	28	63.6	2	4.5	1	2.3	79
40代	74	29	39.2	3	4.1	6	8.1	37	50.0	50	67.6	0	0.0	4	5.4	129
50代	60	22	36.7	3	5.0	8	13.3	19	31.7	44	73.3	2	3.3	1	1.7	99
60代	74	25	33.8	1	1.4	9	12.2	11	14.9	52	70.3	3	4.1	5	6.8	106
70代	87	28	32.2	1	1.1	9	10.3	10	11.5	58	66.7	7	8.0	0	0.0	113
80代	20	4	20.0	0	0.0	3	15.0	3	15.0	14	70.0	0	0.0	1	5.0	25
合計	401	139	34.7	19	4.7	47	11.7	117	29.2	277	69.1	14	3.5	13	3.2	626

各世代とも「書店・コンビニで購入する」が最も高い割合となっている。30歳代40歳代では、次に「インターネットで購入する」が多く、次いで「公共図書館(室)で借りる」となっている。50歳代～70歳代では、逆に「公共図書館(室)で借りる」、次に「インターネットで購入する」となっている。高齢者の方が公共図書館で借りる傾向にある。

職業別では、

複数回答	公共図書館 (室)で借りる		学校や職場の図 書館(室)で借 りる		家族・友人な どから借りる		インターネッ トで購入する		書店・コンピ ニで購入する		本や雑誌は見 ない		その他	
	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b
自営業	6	1.5	1	0.2	3	0.7	8	2.0	11	2.7	4	1.0	1	0.2
会社員・公務員	36	9.0	3	0.7	13	3.2	60	15.0	74	18.5	2	0.5	3	0.7
学生	7	1.7	10	2.5	5	11.4	6	13.6	21	47.7	0	0.0	0	0.0
主婦・主夫	37	9.2	1	0.2	12	3.0	14	3.5	65	16.2	4	1.0	2	2.7
パート・アルバイト	24	6.0	3	0.7	6	1.5	15	3.7	48	12.0	1	0.2	3	0.7
無職	25	6.2	0	0.0	4	1.0	10	2.5	48	12.0	3	0.7	3	0.7
その他	4	1.0	1	0.2	4	1.0	4	1.0	10	2.5	0	0.0	1	0.2
合計	139	34.7	19	4.7	47	11.7	117	29.2	277	69.1	14	3.5	13	3.2

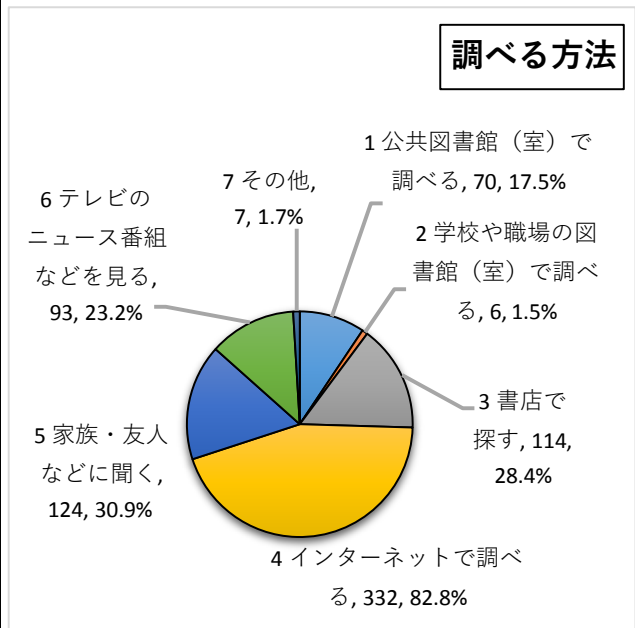
各職種とも「書店・コンビニで購入する」が最も多く、自営業、会社員・公務員では、次に「インターネットで購入する」となっている。学生では、「学校の図書館」で、主婦・主夫、パート・アルバイト、無職では「公共図書館(室)で借りる」となっている。自営業や会社員・公務員以外では、図書館を利用されていることが伺える。

[問3 調べる方法]

問3③

回答数/401

		(複数回答)	合計	回答率
③ あなたは知りたいことがあるとき、どのような方法で調べますか。	1	公共図書館（室）で調べる	70	17.5%
	2	学校や職場の図書館（室）で調べる	6	1.5%
	3	書店で探す	114	28.4%
	4	インターネットで調べる	332	82.8%
	5	家族・友人などに聞く	124	30.9%
	6	テレビのニュース番組などを見る	93	23.2%
	7	その他	7	1.7%
		合計	746	186.0%



調べる方法としては、やはり「インターネットで調べる」が最も高く82.8%で、情報化社会の促進が伺える。7のその他は、新聞3件、家の百科辞典・地図等2件であった。

男女別では、

回答者数/161 回答者数/240 回答者数/401

		(複数回答)	男性	回答率	女性	回答率	計	回答率
③ あなたは知りたいことがあるとき、どのような方法で調べますか。	1	公共図書館（室）で調べる	25	15.5%	45	18.8%	70	17.5%
	2	学校や職場の図書館（室）で調べる	5	3.1%	1	0.4%	6	1.5%
	3	書店で探す	50	31.1%	64	26.7%	114	28.4%
	4	インターネットで調べる	139	86.3%	193	80.4%	332	82.8%
	5	家族・友人などに聞く	40	24.8%	84	35.0%	124	30.9%
	6	テレビのニュース番組などを見る	26	16.1%	67	27.9%	93	23.2%
	7	その他	1	0.6%	6	2.5%	7	1.7%
		合計	286	177.6%	460	191.7%	746	186.0%

男女とも「インターネットで調べる」が最も多く、高い割合を示しており情報化の進展が伺える。全体では82.8%、次いで「家族・友人に聞く」や「書店で探す」となっている。「公共図書館」や「職場の図書館で調べる」は合わせて約2割に留まっている。男性では、「インターネットで調べる」が139人で86.3%、「書店で探す」が50人で31.1%、次に「家族・友人に聞く」で40人で24.8%になっている。女性の割合では「インターネットで調べる」が193人で80.4%、次が「家族・友人に聞く」で84人で35%で「書店で探す」は64人で26.7%となっている。順位は異なるが男女とも同じ項目が上位を占めている。

年代別では、

問3 ③調べる方法

b=各世代の人数

複数回答	公共図書館 (室)で調べる		学校や職場の図 書館(室)で調 べる		書店で探す		インターネット で調べる		家族・友人な どに聞く		テレビのニュース 番組などを見る		その他		計	
	人b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a		
10代	19	0	0.0	2	10.5	1	5.3	19	100.0	7	36.8	2	10.5	1	5.3	32
20代	23	3	13.0	2	8.7	3	13.0	22	95.7	5	21.7	4	17.4	0	0.0	39
30代	44	12	27.3	0	0.0	13	29.5	40	90.9	18	40.9	7	15.9	0	0.0	90
40代	74	15	20.3	1	1.4	22	29.7	72	97.3	19	25.7	13	17.6	0	0.0	142
50代	60	10	16.7	0	0.0	15	25.0	58	96.7	23	38.3	11	18.3	0	0.0	117
60代	74	12	16.2	1	1.4	28	37.8	55	74.3	21	28.4	16	21.6	3	4.1	136
70代	87	14	16.1	0	0.0	21	24.1	60	69.0	25	28.7	33	37.9	2	2.3	155
80代	20	4	20.0	0	0.0	11	55.0	6	30.0	6	30.0	7	35.0	1	5.0	35
合計	401	70	17.5	6	1.5	114	28.4	332	82.8	124	30.9	93	23.2	7	1.7	746

10歳代～70歳代までは、「インターネットで調べる」が最も高い割合を示している。40歳代60歳代では、次に「書店で探す」や「家族・友人などに聞く」が高い割合を示している。80歳代では「書店で探す」が最も高い割合で、次に70歳代と80歳代では「テレビのニュース番組などを見る」となっている。10歳代では「公共図書館(室)で調べる」は皆無である。全体的には「インターネットで調べる」「家族・友人などに聞く」「書店で探す」が高い割合を示しており、「公共図書館(室)で調べる」は低い割合となっている。調べものについては、図書館へ出かけるよりも家庭内で済ませる傾向が見受けられる。

職業別では、

複数回答	公共図書館 (室)で調べる		学校や職場の図 書館(室)で調 べる		書店で探す		インターネット で調べる		家族・友人な どに聞く		テレビの ニュース番組 などを見る		その他		
	b=401人	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b
自営業		3	0.7	0	0.0	8	2.0	21	5.2	12	3.0	6	1.5	1	0.2
会社員・公務員		21	5.2	2	0.5	30	7.5	110	27.4	31	7.7	19	4.7	0	0.0
学生		1	0.2	4	1.0	2	0.5	25	6.2	7	1.7	2	0.5	1	0.2
主婦・主夫		19	4.7	0	0.0	27	6.7	64	16.0	32	8.0	31	7.7	2	0.5
パート・アルバイト		12	3.0	0	0.0	18	4.5	50	12.5	25	6.2	13	3.2	0	0.0
無職		12	3.0	0	0.0	24	6.0	48	12.0	14	3.5	18	4.5	3	0.7
その他		2	0.5	0	0.0	5	1.2	14	3.5	3	0.7	4	1.0	0	0.0
合計		70	17.5	6	1.5	114	28.4	332	82.8	124	30.9	93	23.2	7	1.7

インターネットの普及により、やはり各職種とも「インターネットで調べる」が最も多く、次に、無職やその他以外では「家族・友人などに聞く」となっている。次に多いのは、学生を除き「テレビのニュース番組などを見る」と「書店で探す」となっており、「図書館で調べる」という回答は全体の17.5%に止まっている。

[問 4 市内の図書館利用]

回答者数/401

問 4			男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
市内の図書館 (室)を利用し たことがありますか	1	ある	76	19.0%	125	31.2%	201	50.1%
	2	ない	85	21.2%	115	28.7%	200	49.9%
		合計	161	40.1%	240	59.9%	401	100.0%

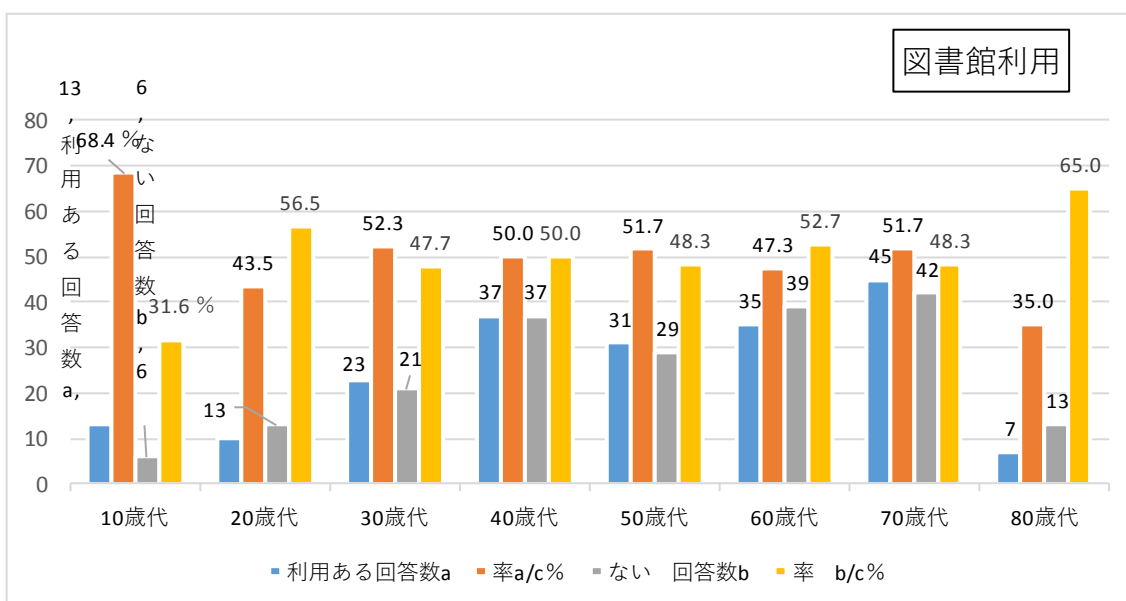
図書館利用については、全体で半数が利用している。なお、男性は「ある」と答えた方が「ない」と答えた方より2%低く、女性は逆に「ある」と答えた方が「ない」と答えられたよりも2.5%上回っている。

年代別では、

問4 図書館利用

	利用ある 回答数a	率 a/c%	ない 回答数b	率 b/c%	計 c%
10歳代	13	68.4	6	31.6	19
20歳代	10	43.5	13	56.5	23
30歳代	23	52.3	21	47.7	44
40歳代	37	50.0	37	50.0	74
50歳代	31	51.7	29	48.3	60
60歳代	35	47.3	39	52.7	74
70歳代	45	51.7	42	48.3	87
80歳代	7	35.0	13	65.0	20
	201		200		401

10歳代では「利用ある」が68.4%と高い割合を示している。30歳代、50歳代、70歳代とも50%を超す割合となっている。20歳代、60歳代は「利用ないが」過半数を超えている。80歳代は「利用ない」が65%となっている。全体的には概ね半数が「利用ある」と「ない」となっている。

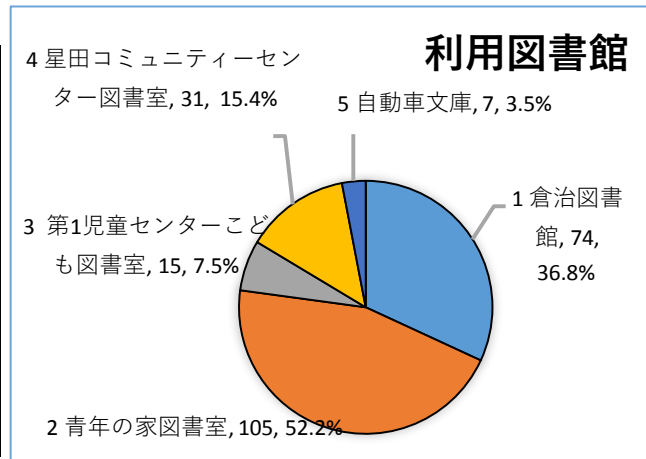


[問5 利用図書館]

問5①

回答数計/201

		(複数回答)	合計	回答率
問5 ① 市内のどの 図書館(室)を主に 利用しますか	1	倉治図書館	74	36.8%
	2	青年の家図書室	105	52.2%
	3	第1児童センターこども 図書室	15	7.5%
	4	星田コミュニティーセ ンター図書室	31	15.4%
	5	自動車文庫	7	3.5%
			合計	232



青年の家図書室が最も高く52.2%、次に倉治図書館で36.8%、星田コミュニティーセンター図書室は15.4%となっている。

男女別では、

回答者数/76 回答者数/125 回答者数/201

		(複数回答)	男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
問5 ① 市内のどの図 書館(室)を主 に利用します か	1	倉治図書館	26	34.2%	48	38.4%	74	36.8%
	2	青年の家図書室	41	53.9%	64	51.2%	105	52.2%
	3	第1児童センターこども図書室	5	6.6%	10	8.0%	15	7.5%
	4	星田コミュニティーセンター図書室	14	18.4%	17	13.6%	31	15.4%
	5	自動車文庫	1	1.3%	6	4.8%	7	3.5%
			合計	87	114.5%	145	116.0%	232

男女とも青年の家図書室の利用が最も多く、全体の回答率では52.2%と半数以上あり、男性の回答率は53.9%、女性は51.2%の方が利用されている。このことは、青年の家が複合施設であるとともに立地や交通の利便性等、他の図書館(室)と比べ利用しやすいものと思われる。次いで倉治図書館、星田コミュニティーセンター図書室となっている。第1児童センターこども図書室については、低い割合となっているが、これは、第1児童センターこども図書室が幼児や児童対象の施設であるためと思われる。自動車文庫については利用率が最も低い。

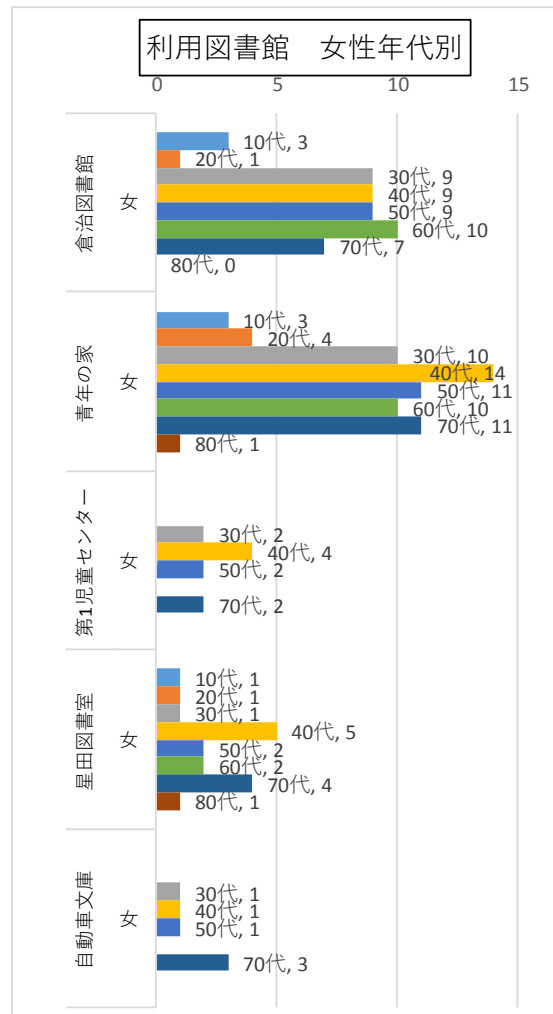
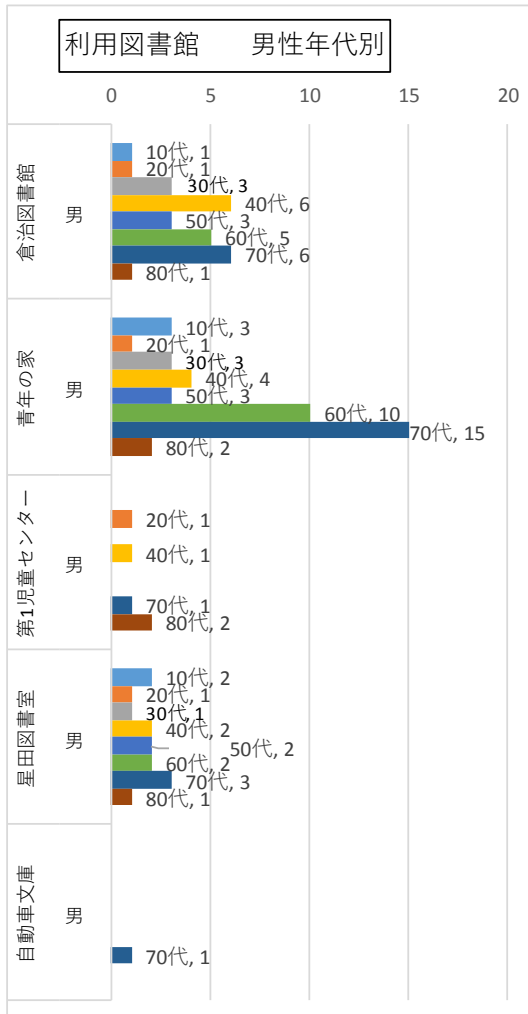
年代別では、

問5 ①利用図書館 年代別

率=各図書館等の利用者/男76、女125、計201

	倉治図書館				青年の家図書室				第1児童センター				星田図書室				自動車文庫				計												
	男性	率	女性	率	計	率	男性	率	女性	率	計	率	男性	率	女性	率	計	率															
10代	1	1.3	3	2.4	4	2.0	3	3.9	3	2.4	6	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.6	1	0.8	3	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13
20代	1	1.3	1	0.8	2	1.0	1	1.3	4	3.2	5	2.5	1	1.3	0	0.0	1	0.5	1	1.3	1	0.8	2	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10
30代	3	3.9	9	7.2	12	6.0	3	3.9	10	8.0	13	6.5	0	0.0	2	1.6	2	1.0	1	1.3	1	0.8	2	1.0	0	0.0	1	0.8	1	0.5	30		
40代	6	7.9	9	7.2	15	7.5	4	5.3	14	11.2	18	9.0	1	1.3	4	3.2	5	2.5	2	2.6	5	4.0	7	3.5	0	0.0	1	0.8	1	0.5	46		
50代	3	3.9	9	7.2	12	6.0	3	3.9	11	8.8	14	7.0	0	0.0	2	1.6	2	1.0	2	2.6	2	1.6	4	2.0	0	0.0	1	0.8	1	0.5	33		
60代	5	6.6	10	8.0	15	7.5	10	13.2	10	8.0	20	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.6	2	1.6	4	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	39		
70代	6	7.9	7	5.6	13	6.5	15	19.7	11	8.8	26	12.9	1	1.3	2	1.6	3	1.5	3	3.9	4	3.2	7	3.5	1	1.3	3	2.4	4	2.0	53		
80代	1	1.3	0	0.0	1	0.5	2	2.6	1	0.8	3	1.5	2	2.6	0	0.0	2	1.0	1	1.3	1	0.8	2	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8		
	26		48		74		41		64		105		5		10		15		14		17		31		1		6		7		232		

各年代とも青年の家図書室利用が最も高い割合で、80歳代を除いて、次に倉治図書館となっている。青年の家図書室では、特に70歳代男性の利用割合が19.7%と高い。次いで60歳代男性、40歳代女性と続いている。。自動車文庫の利用については、70歳代の4人と30歳代～50歳代の女性が各1人ずつである。

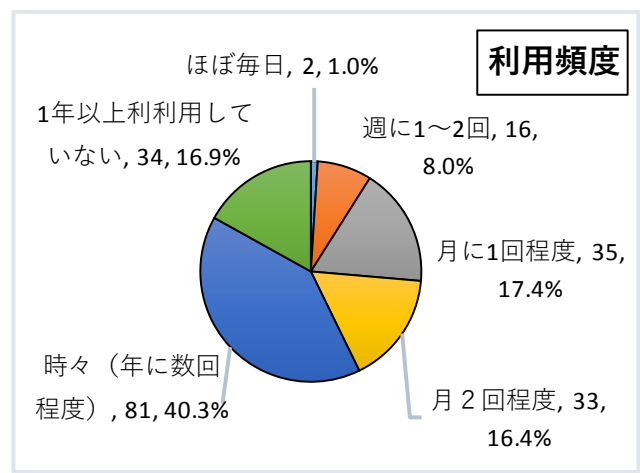


[問5 利用頻度]

問5②

回答数計/201

		合計	回答率
② 図書館(室) をどの程 度利用し ますか	1 ほぼ毎日	2	1.0%
	2 週に1~2回	16	8.0%
	3 月に1回程度	35	17.4%
	4 月2回程度	33	16.4%
	5 時々(年に数回程度)	81	40.3%
	6 1年以上利用していない	34	16.9%
	合計	201	100.0%



時々(年に数回程度)が最も高く40.3%となっている。

男女別では、

回答者数/76 回答者数/125 回答者数/201

			男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
② 図書館(室)を どの程度利用 しますか	1	ほぼ毎日	1	1.3%	1	0.8%	2	1.0%
	2	週に1~2回	3	3.9%	13	10.4%	16	8.0%
	3	月に1回程度	17	22.4%	18	14.4%	35	17.4%
	4	月2回程度	10	13.2%	23	18.4%	33	16.4%
	5	時々(年に数回程度)	28	36.8%	53	42.4%	81	40.3%
	6	1年以上利用していない	17	22.4%	17	13.6%	34	16.9%
	合計		76	100.0%	125	100.0%	201	100.0%

「ほぼ毎日」が男女とも1名で、全体で、「年に数回程度」が最も多く40.3%となっている。なお、「1年以上利用していない」は男女とも17名で16.9%と月に1・2回程度利用されている方と同程度の割合となっている。なお、男性の利用者数からの率から見れば女性よりも上回っている。

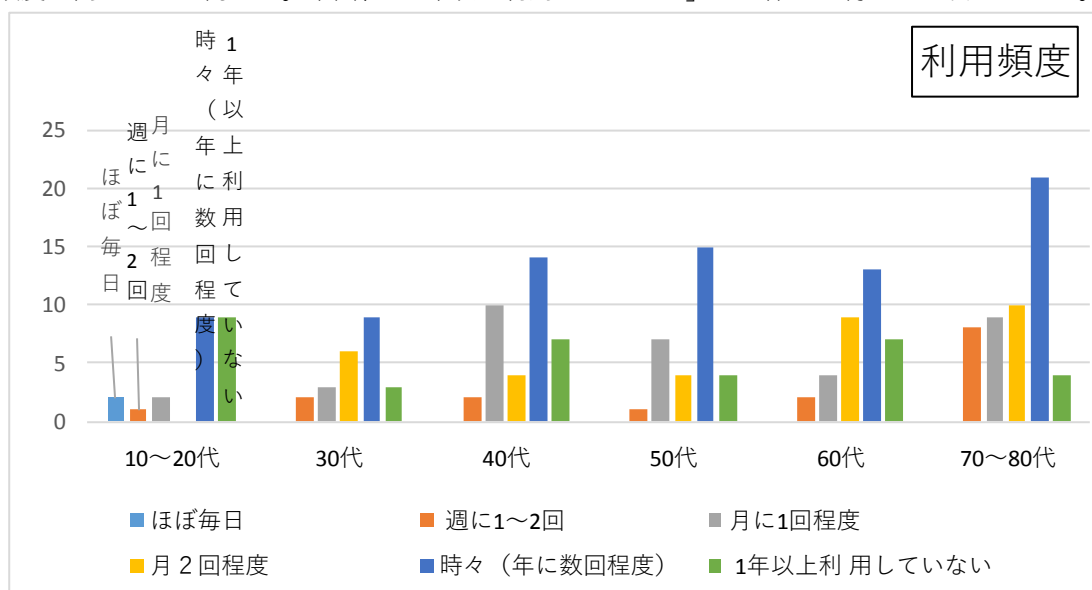
年代別では、

問5 ②利用頻度

c=利用者数の201人

	ほぼ毎日		週に1~2回		月に1回程度		月2回程度		時々(年に数回程度)		1年以上利用していない		計	
	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数b	回答数b/c
10~20代	2	8.7	1	4.3	2	8.7	0	0.0	9	39.1	9	39.1	23	11.4
30代	0	0.0	2	8.7	3	13.0	6	26.1	9	39.1	3	13.0	23	11.4
40代	0	0.0	2	5.4	10	27.0	4	10.8	14	37.8	7	18.9	37	18.4
50代	0	0.0	1	3.2	7	22.6	4	12.9	15	48.4	4	12.9	31	15.4
60代	0	0.0	2	5.7	4	11.4	9	25.7	13	37.1	7	20.0	35	17.4
70~80代	0	0.0	8	15.4	9	17.3	10	19.2	21	40.4	4	7.7	52	25.9
	2	1.0	16	8.0	35	17.4	33	16.4	81	40.3	34	16.9	201	100.0

「ほぼ毎日」の2人は20歳代である。各年代とも「時々、年に数回程度」が最も高い割合となっている。10~20歳代は「1年以上利用していない」が「時々」と同じ割合となっている。30歳、60歳代では、月2回程度、40歳、50歳代では月に1回程度、70歳~80歳代では月2回、1回、週に1~2回と続き、利用頻度が高いことが伺える。半面、「1年以上利用していない」も全体では約17%を占めている。

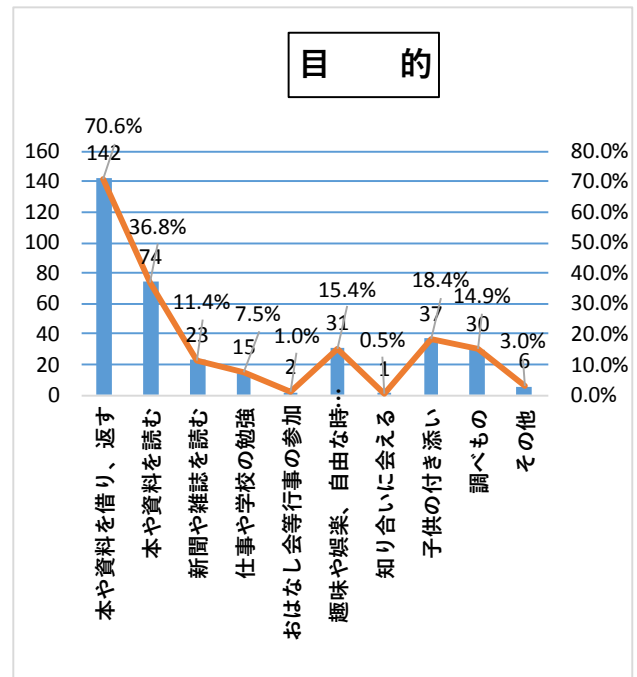


[問5 利用目的]

問5③

回答数計/201

		(複数回答)	合計	回答率
③ 図書館(室) を利用する 目的は 何ですか	1	本や資料を借り、返す	142	70.6%
	2	本や資料を読む	74	36.8%
	3	新聞や雑誌を読む	23	11.4%
	4	仕事や学校の勉強	15	7.5%
	5	おはなし会等行事の参加	2	1.0%
	6	趣味や娯楽、自由な時間を過ごす	31	15.4%
	7	知り合いに会える	1	0.5%
	8	子供の付き添い	37	18.4%
	9	調べもの	30	14.9%
	10	その他	6	3.0%
		合計		361



本や資料を借り、返すが、やはり高い割合を示しており、70.6%となっている。

男女別では、

回答者数/76 回答者数/125 回答者数/201

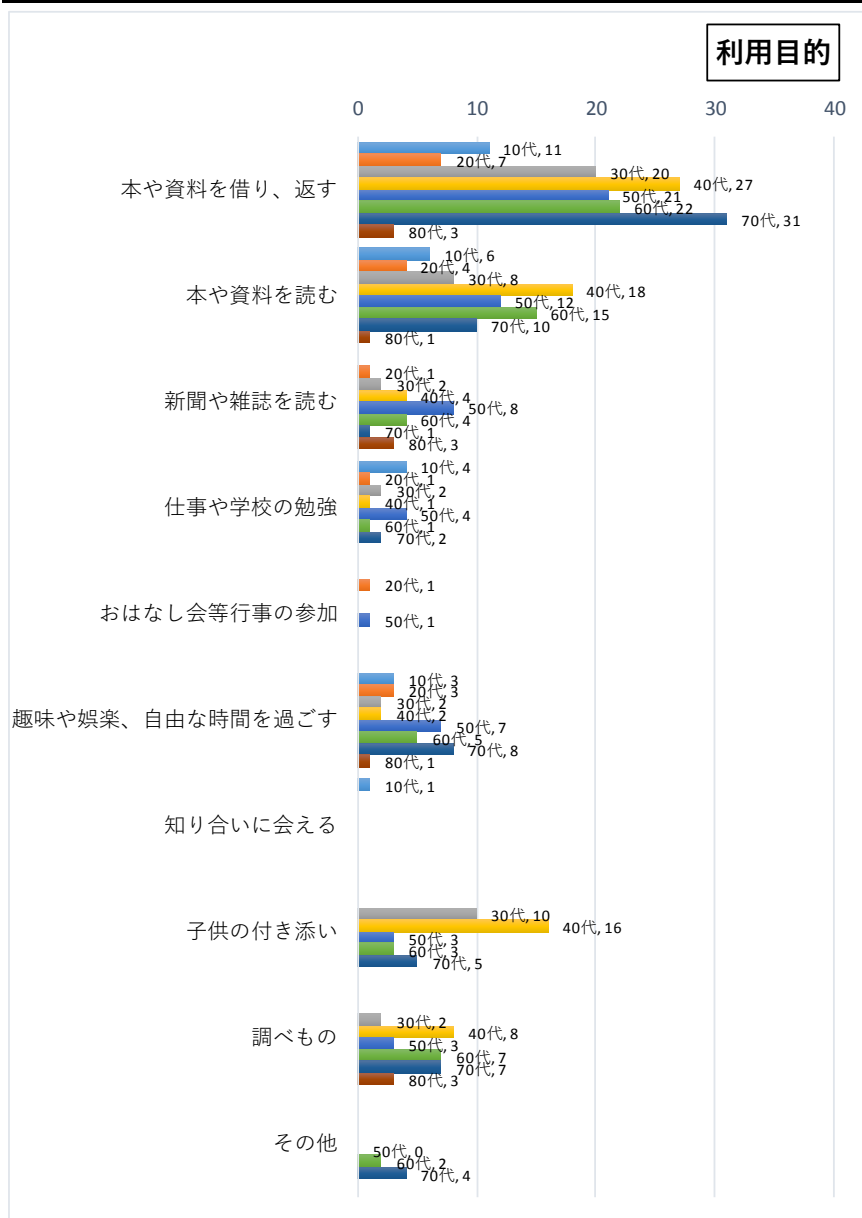
		(複数回答)	男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
③ 図書館(室) を利用する目的 は何ですか	1	本や資料を借り、返す	47	61.8%	95	76.0%	142	70.6%
	2	本や資料を読む	28	36.8%	46	36.8%	74	36.8%
	3	新聞や雑誌を読む	9	11.8%	14	11.2%	23	11.4%
	4	仕事や学校の勉強	5	6.6%	10	8.0%	15	7.5%
	5	おはなし会等行事の参加	2	2.6%	0	0.0%	2	1.0%
	6	趣味や娯楽、自由な時間を過ごす	14	18.4%	17	13.6%	31	15.4%
	7	知り合いに会える	1	1.3%	0	0.0%	1	0.5%
	8	子供の付き添い	8	10.5%	29	23.2%	37	18.4%
	9	調べもの	12	15.8%	18	14.4%	30	14.9%
	10	その他	4	5.3%	2	1.6%	6	3.0%
		合計		130	171.1%	231	184.8%	361

図書館の性質上、「本や資料を借り、返す」が男女とも最も多く、全体の回答率からすれば70%を超えている。次に「本や資料」を読むで、36.8%となっている。男性の場合、次に多いのは、「趣味や娯楽、自由な時間を過ごす」で14名で男性の回答者数からの率で18.4%、女性では、「子供の付き添い」で29名で女性の回答者数からの率で23.2%、「行事の参加」や「知り合いに会える」は女性では0である。

年代別では、

問5 ③利用目的

複数回答	10代 b=13		20代 b=10		30代 b=23		40代 b=37		50代 b=31		60代 b=35		70代 b=45		80代 b=7		合計b=201人	
	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b
本や資料を借り、返す	11	84.6	7	70.0	20	87.0	27	73.0	21	67.7	22	62.9	31	68.9	3	42.9	142	70.6
本や資料を読む	6	46.2	4	40.0	8	34.8	18	48.6	12	38.7	15	42.9	10	22.2	1	14.3	74	36.8
新聞や雑誌を読む	0	0.0	1	10.0	2	8.7	4	10.8	8	25.8	4	11.4	1	2.2	3	42.9	23	11.4
仕事や学校の勉強	4	30.8	1	10.0	2	8.7	1	2.7	4	12.9	1	2.9	2	4.4	0	0.0	15	7.5
おはなし会等行事の参加	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.0
趣味や娯楽、自由な時間を過ごす	3	23.1	3	30.0	2	8.7	2	5.4	7	22.6	5	14.3	8	17.8	1	14.3	31	15.4
知り合いに会える	1	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5
子供の付き添い	0	0.0	0	0.0	10	43.5	16	43.2	3	9.7	3	8.6	5	11.1	0	0.0	37	18.4
調べもの	0	0.0	0	0.0	2	8.7	8	21.6	3	9.7	7	20.0	7	15.6	3	42.9	30	14.9
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.7	4	8.9	0	0.0	6	3.0
	25		17		46		76		59		59		68		11		361	



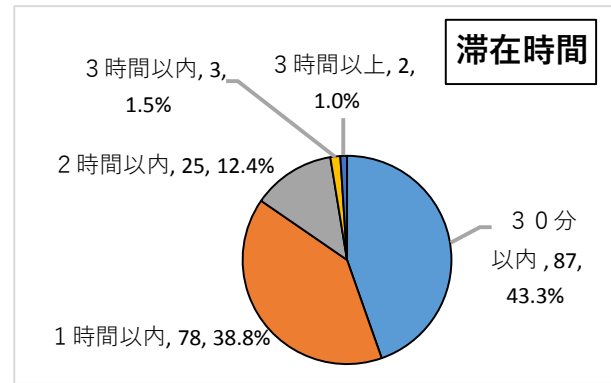
各年代とも「本や資料を借り返す」が最も高い割合を示している。次に高い割合となっているのは、滞在して「本や資料を読む」となっている。次に、10歳代では「学校の勉強」、20歳代と70歳代では「趣味や娯楽・自由な時間を過ごす」、30～40歳代では「子供の付き合い」、60歳代では、調べものとなっている。30～40歳代の「子供の付き合い」が高い割合となっているのは、子育て世代であることが要因となっていると思われる。

[問5 滞在時間]

問5④

回答数計/201

			計	回答率
④ 利用した場合、平均どれくらい滞在されていますか	1	30分以内	87	43.3%
	2	1時間以内	78	38.8%
	3	2時間以内	25	12.4%
	4	3時間以内	3	1.5%
	5	3時間以上	2	1.0%
		合計		195



滞在時間は30分以内が最も高く、次に1時間以内となっている。両方で80%を超えている。

男女別では、

回答者数/76 回答者数/125 回答者数/201

			男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
④ 利用した場合、平均どれくらい滞在されていますか	1	30分以内	29	38.2%	58	46.4%	87	43.3%
	2	1時間以内	30	39.5%	48	38.4%	78	38.8%
	3	2時間以内	12	15.8%	13	10.4%	25	12.4%
	4	3時間以内	1	0.0%	2	1.6%	3	1.5%
	5	3時間以上	1	1.3%	1	0.8%	2	1.0%
		合計		73	96.1%	122	97.6%	195

滞在時間については、男性が「1時間以内」が多く、女性は「30分以内」が多い。「30分以内」と「1時間以内」で165名で82.1%となっている。

[問5 サービスの満足度]

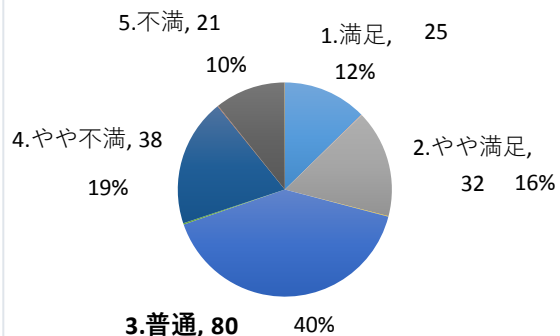
問5⑤

回答数/201

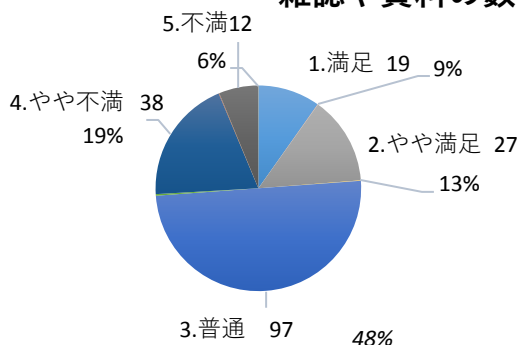
		1.満足		2.やや満足		3.普通		4.やや不満		5.不満		合計	回答率	
		計	回答率	計	回答率	計	回答率	計	回答率	計	回答率			
⑤ サービスの満足度	1	本や資料の数	25	12%	32	16%	80	40%	38	19%	21	10%	196	98%
	2	雑誌や資料の数	19	9%	27	13%	97	48%	38	19%	12	6%	193	96%
	3	窓口の職員対応	76	38%	29	14%	88	44%	4	2%	2	1%	199	99%
	4	閲覧スペース	32	16%	19	9%	86	43%	39	19%	21	10%	197	98%
	5	本の貸出期間	46	23%	35	17%	95	47%	19	9%	3	1%	198	99%
	6	開館日数や時間	41	20%	27	13%	100	50%	25	12%	4	2%	197	98%

各項目とも「普通」が最も高く、1の「本や資料の数」では、満足傾向(28%)と不満傾向(29%)が同程度の割合を示している。2の「雑誌や資料の数」では、不満傾向が、やや見受けられる。3の「窓口の職員対応」は満足傾向にあることが伺える。次に、5の「本の貸出期間」や6の「開館日数や時間」はおおむね満足傾向であることが伺える。

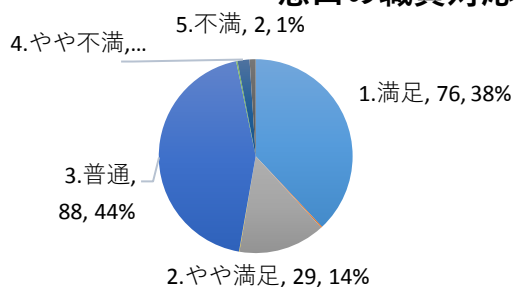
本や資料の数



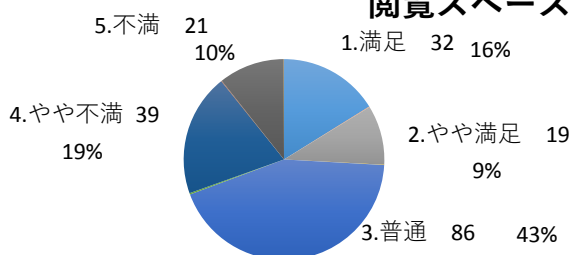
雑誌や資料の数



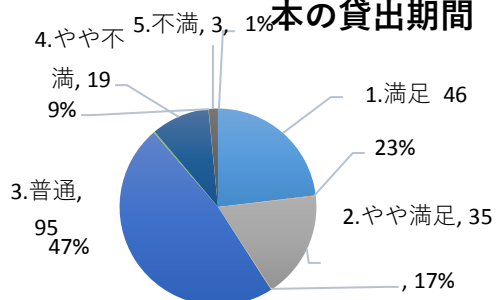
窓口の職員対応



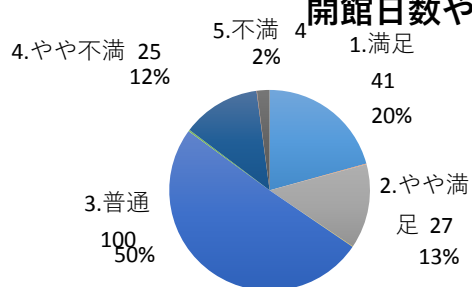
閲覧スペース



本の貸出期間



開館日数や時間



図書館(室)別では、

		倉治図書館 利用者数b=74		青年の家 利用者数b=105		第1児童センター 利用者数b=15		星田図書室 利用者数b=31		自動車文庫 利用者数b=7	
		回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b
		1. 本や資料の数	1. 満足	9	12.2	11	10.5	3	20.0	5	16.1
	2. やや満足	15	20.3	17	16.2	3	20.0	2	6.5	1	14.3
	3. 普通	31	41.9	43	41.0	7	46.7	10	32.3	1	14.3
	4. やや不満	13	17.6	22	21.0	1	6.7	5	16.1	2	28.6
	5. 不満	6	8.1	10	9.5	0	0.0	6	19.4	0	0.0
2. 雑誌や新聞の数	1. 満足	6	8.1	9	8.6	2	13.3	4	12.9	0	0.0
	2. やや満足	12	16.2	16	15.2	2	13.3	2	6.5	0	0.0
	3. 普通	39	52.7	55	52.4	8	53.3	6	19.4	2	28.6
	4. やや不満	12	16.2	19	18.1	1	6.7	10	32.3	3	42.9
	5. 不満	3	4.1	4	3.8	0	0.0	6	19.4	0	0.0
3. 窓口の職員対応	1. 満足	30	40.5	43	41.0	8	53.3	8	25.8	0	0.0
	2. やや満足	11	14.9	13	12.4	2	13.3	5	16.1	0	0.0
	3. 普通	32	43.2	48	45.7	4	26.7	12	38.7	4	57.1
	4. やや不満	1	1.4	1	1.0	0	0.0	1	3.2	1	14.3
	5. 不満	1	1.4	0	0.0	0	0.0	1	3.2	0	0.0
4. 閲覧スペース	1. 満足	14	18.9	17	16.2	2	13.3	2	6.5	0	0.0
	2. やや満足	8	10.8	9	8.6	2	13.3	1	3.2	0	0.0
	3. 普通	39	52.7	44	41.9	7	46.7	9	29.0	2	28.6
	4. やや不満	10	13.5	26	24.8	2	13.3	7	22.6	1	14.3
	5. 不満	4	5.4	9	8.6	0	0.0	8	25.8	1	14.3
5. 本の貸出期間	1. 満足	22	29.7	22	21.0	5	33.3	6	19.4	0	0.0
	2. やや満足	12	16.2	19	18.1	4	26.7	5	16.1	2	28.6
	3. 普通	36	48.6	52	49.5	5	33.3	12	38.7	1	14.3
	4. やや不満	3	4.1	11	10.5	0	0.0	3	9.7	2	28.6
	5. 不満	1	1.4	1	1.0	0	0.0	1	3.2	0	0.0
6. 開館日数や時間	1. 満足	16	21.6	18	17.1	5	33.3	5	16.1	0	0.0
	2. やや満足	10	13.5	16	15.2	2	13.3	5	16.1	0	0.0
	3. 普通	40	54.1	59	56.2	4	26.7	9	29.0	2	28.6
	4. やや不満	6	8.1	12	11.4	2	13.3	5	16.1	2	28.6
	5. 不満	2	2.7	0	0.0	0	0.0	2	6.5	0	0.0

本や資料の数では、倉治図書館と第1児童センターが満足傾向にあることが伺われ、青年の家図書室はやや不満傾向が伺われる。雑誌や資料の数では、総体的にやや不満傾向となっている。窓口の職員対応は、いずれの図書館(室)とも満足傾向と言える。閲覧スペースは、青年の家図書室と星田図書室がやや不満傾向となっている。本の貸出期間と開館日数や時間は、いずれも満足傾向となっている。

男女別では、

回答者数/201

		男性	女性	計	回答率	男性	女性	計	回答率	男性	女性	計	回答率
		1.満足				2.やや満足				3.普通			
⑤ サービスの 満足度	1 本や資料の数	9	16	25	12%	15	17	32	16%	30	50	80	40%
	2 雑誌や資料の数	5	14	19	9%	10	17	27	13%	36	61	97	48%
	3 窓口の職員対応	23	53	76	38%	13	16	29	14%	39	49	88	44%
	4 閲覧スペース	11	21	32	16%	7	12	19	9%	34	52	86	43%
	5 本の貸出期間	12	34	46	23%	15	20	35	17%	40	55	95	47%
	6 開館日数や時間	10	31	41	20%	11	16	27	13%	43	57	100	50%

		男性	女性	計	回答率	男性	女性	計	回答率	男性	女性	合計	回答率
		4.やや不満				5.不満				合計	合計	合計	回答率
⑤ サービスの 満足度	1 本や資料の数	13	25	38	19%	8	13	21	10%	75	121	196	98%
	2 雑誌や資料の数	19	19	38	19%	5	7	12	6%	75	118	193	96%
	3 窓口の職員対応	0	4	4	2%	1	1	2	1%	76	123	199	99%
	4 閲覧スペース	13	26	39	19%	10	11	21	10%	75	122	197	98%
	5 本の貸出期間	7	12	19	9%	2	1	3	1%	76	122	198	99%
	6 開館日数や時間	10	15	25	12%	2	2	4	2%	76	121	197	98%

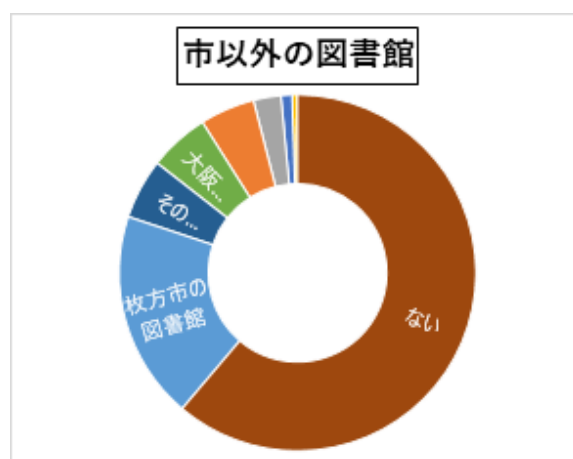
サービスの満足度の各項目では、普通が最も多い。項目別の「本や資料の数」は、「やや不満」が次に多く19%で「不満」の10%と合わせると29%となり、満足傾向の「満足」12%、「やや満足」16%を合わせた28%よりも、不満傾向の割合が1%上回っている。次に「雑誌や資料の数」は、「やや不満」が次に多く19%で「不満」の6%と合わせると25%となり、満足傾向の「満足」9%、「やや満足」13%を合わせた22%よりも、不満傾向の割合が3%満足傾向より上回っている。次に「窓口の職員対応」は、「満足」が多く、76名で38%を占めており、「やや満足」を合わせれば52%と満足度が高いものとなっている。次に「閲覧スペース」は、「やや不満」が次に多く19%で「不満」の10%と合わせると29%となり、満足傾向の「満足」16%、「やや満足」9%を合わせた25%よりも、不満傾向の割合が4%上回っている。「本の貸出期間」と「開館日数、時間」については、「満足」「やや満足」が高い割合となっており、満足傾向となっている。

[問6 市以外の図書館利用]

問6

回答数計/合計

		(複数回答)	計	回答率
問6 交野市以外で利用 されてる 図書館 (室)は あります か	1 枚方市の図書館	38	18.9%	
	2 寝屋川市の図書館	10	5.0%	
	3 四條畷市の図書館	5	2.5%	
	4 守口市の図書館	1	0.5%	
	5 門真市の図書館	0	0.0%	
	6 大東市の図書館	2	1.0%	
	7 大阪府立図書館(中央・中之島)	11	5.5%	
	8 その他の図書館	11	5.5%	
	9 ない	123	61.2%	
	合計	201	100.0%	



枚方市の図書館利用が最も多く、次に大阪府立図書館や寝屋川市の図書館利用となっている。8.その他の図書館では、国会図書館 2件、大阪市立図書館 3件、旅行先の図書館、城陽市、奈良県立情報図書館、堺市であった。

男女別では、

回答者数/201

		(複数回答)	男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
問 6 交野市以外で 利用されてる 図書館(室) はありますか	1	枚方市の図書館	13	6.5%	25	12.4%	38	18.9%
	2	寝屋川市の図書館	5	2.5%	5	2.5%	10	5.0%
	3	四條畷市の図書館	2	1.0%	3	1.5%	5	2.5%
	4	守口市の図書館	1	0.5%	0	0.0%	1	0.5%
	5	門真市の図書館	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	6	大東市の図書館	1	0.5%	1	0.5%	2	1.0%
	7	大阪府立図書館(中央・中之島)	6	3.0%	5	2.5%	11	5.5%
	8	その他の図書館	5	2.5%	6	3.0%	11	5.5%
	9	ない	46	22.9%	77	38.3%	123	61.2%
		合計		79	39.3%	122	60.7%	201

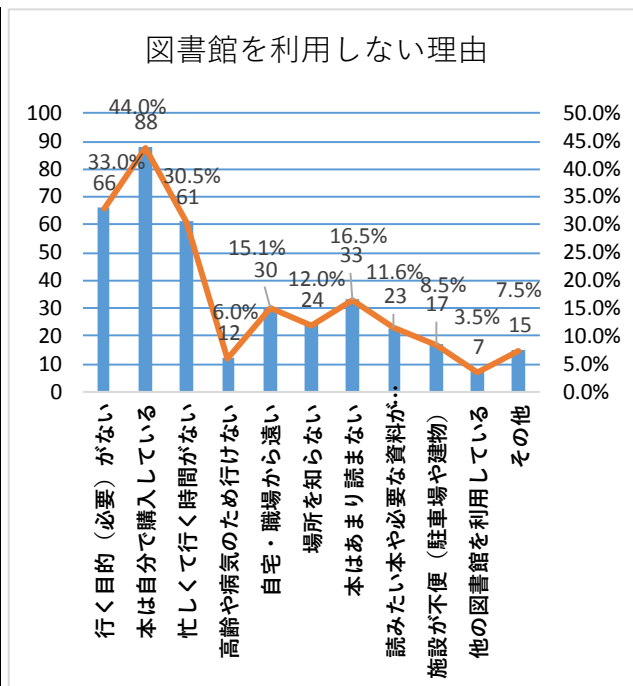
他市の図書館利用については、隣接する枚方、寝屋川市の図書館利用が多く、次いで府立や市立および勤務先の市の図書館利用となっている。

[問 7 利用しない理由]

問 7 ①

回答数計/200

		(複数回答)	計	回答率
問 7 『問 4で 「2. ない 』と 答えられ た方にお 聞きしま す ① 図書館 (室)を 利用しな いのはな ぜですか	1	行く目的(必要)がない	66	33.0%
	2	本は自分で購入している	88	44.0%
	3	忙しくて行く時間がない	61	30.5%
	4	高齢や病気のため行けない	12	6.0%
	5	自宅・職場から遠い	30	15.1%
	6	場所を知らない	24	12.0%
	7	本はあまり読まない	33	16.5%
	8	読みたい本や必要な資料が少ない	23	11.6%
	9	施設が不便(駐車場や建物)	17	8.5%
	10	他の図書館を利用している	7	3.5%
	11	その他	15	7.5%
	合計		376	188.0%



利用しない理由としては、「本は自分で購入している」が最も多く44%、次に「行く目的(必要)がない」「忙しくて行く時間がない」となっている。

問7①利用しない理由の11.その他としては、インターネットの普及のため。最近引っ越してきたから。テレビを見るから。図書館を利用するのはイコール学生というイメージで、日常の中での習慣がない。行きだしたら面白いかもしれない。本の保存状態がよくない。お年寄りばかりで帰った。病気のため。なんとなく図書館の本は嫌。近くにないから。貸し出し期間を気にせず、自分のペースで読みたい。今まで興味を持たなかった。引っ越ししてきて日が浅いから。幾野図書室に前はよくいっていたが、改装後から全く行っていない。子供向けに変わったらしいから。返却日が気になる。であった。

男女別では、

		回答者数/85		回答者数/115		回答者数/200			
		(複数回答)		男性	回答率	女性	回答率	合計	回答率
問7『問4で「2. ない』と答えられた方にお聞きします ① 図書館(室)を利用しないのはなぜですか	1	行く目的(必要)がない		36	42.4%	30	26.1%	66	33.0%
	2	本は自分で購入している		41	48.2%	47	40.9%	88	44.0%
	3	忙しくて行く時間がない		23	27.1%	38	33.0%	61	30.5%
	4	高齢や病気のため行けない		2	2.4%	10	8.7%	12	6.0%
	5	自宅・職場から遠い		11	12.9%	19	16.5%	30	15.0%
	6	場所を知らない		14	16.5%	10	8.7%	24	12.0%
	7	本はあまり読まない		18	21.2%	15	13.0%	33	16.5%
	8	読みたい本や必要な資料が少ない		13	15.3%	10	8.7%	23	11.5%
	9	施設が不便(駐車場や建物)		6	7.1%	11	9.6%	17	8.5%
	10	他の図書館を利用している		3	3.5%	4	3.5%	7	3.5%
	11	その他		2	2.4%	13	11.3%	15	7.5%
		合計		169	198.8%	207	180.0%	376	188.0%

男女とも「本は自分で購入している」が最も多く、男性では41人、女性では47人となっている。次いで男性では、「行く目的や必要がない」が36人、続いて「忙しくて時間がない」が23人となっており、女性もそれぞれ29人、37人となっており、上位の理由となっている。次に男性では、「本はあまり読まない」「場所を知らない」「読みたい本や資料が少ない」と続いている。女性では、「自宅・職場から遠い」「本はあまり読まない」「施設が不便」と続いている。

年代別では、

問7 ①利用しない理由

複数回答	10代 b=6		20代 b=13		30代 b=21		40代 b=37		50代 b=29		60代 b=39		70代 b=42		80代 b=13		合計b=200人	
	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b	回答数a	率a/b
行く目的(必要)がない	0	0.0	6	46.2	9	42.9	15	40.5	12	41.4	12	30.8	10	23.8	2	15.4	66	33.0
本は自分で購入している	4	66.7	4	30.8	8	38.1	18	48.6	11	37.9	16	41.0	21	50.0	6	46.2	88	44.0
忙しくて行く時間がない	2	33.3	4	30.8	7	33.3	18	48.6	15	51.7	7	17.9	7	16.7	1	7.7	61	30.5
高齢や病気のため行けない	0	0.0	0	0.0	1	4.8	0	0.0	0	0.0	2	5.1	5	11.9	4	30.8	12	6.0
自宅・職場から遠い	2	33.3	3	23.1	4	19.0	5	13.5	7	24.1	4	10.3	3	7.1	2	15.4	30	15.0
場所を知らない	1	16.7	2	15.4	3	14.3	3	8.1	8	27.6	3	7.7	3	7.1	1	7.7	24	12.0
本はあまり読まない	0	0.0	4	30.8	4	19.0	4	10.8	5	17.2	7	17.9	9	21.4	0	0.0	33	16.5
読みたい本や必要な資料が少ない	1	16.7	1	7.7	4	19.0	4	10.8	1	3.4	6	15.4	4	9.5	2	15.4	23	11.5
施設が不便(駐車場や建物)	1	16.7	1	7.7	2	9.5	5	13.5	3	10.3	3	7.7	1	2.4	1	7.7	17	8.5
他の図書館を利用している	1	16.7	2	15.4	0	0.0	1	2.7	1	3.4	2	5.1	0	0.0	0	0.0	7	3.5
その他	0	0.0	0	0.0	2	9.5	4	10.8	1	3.4	4	10.3	4	9.5	0	0.0	15	7.5
	12		27		44		77		64		66		67		19		376	

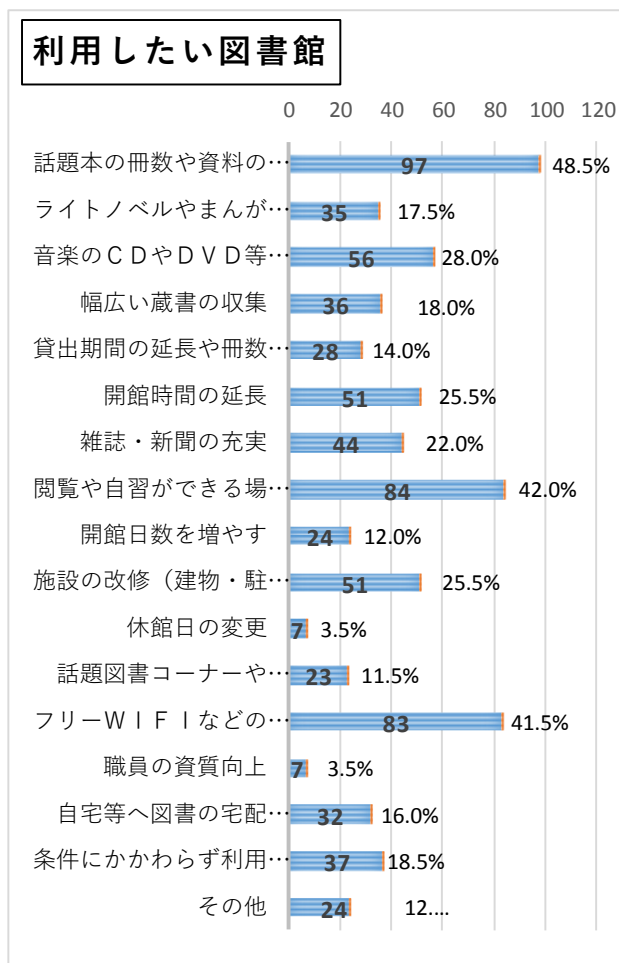
各年代とも、「本は自分で購入する」が高い割合を占めている。20～30歳代では「行く目的・必要がない」が最も高い割合となっている。40～50歳代では「忙しくて行く時間がない」が高い割合となっている。高齢者層では「本は自分で購入する」が最も高い割合となっている。全体的には前述の項目が高い割合を示しているが、その次に高い割合を示しているのは、「本はあまり読まない」となっており、これも一つの特徴ではないかと思われる。

[問7 利用したい図書館]

問7②

回答数計/200

		(複数回答)	計	回答率
② どのようになれば図書館(室)を利用したいと思いますか	1	話題本の冊数や資料の充実	97	48.5%
	2	ライトノベルやまんが本の充実	35	17.5%
	3	音楽のCDやDVD等視聴覚資料の収蔵	56	28.0%
	4	幅広い蔵書の収集	36	18.0%
	5	貸出期間の延長や冊数の増冊	28	14.0%
	6	開館時間の延長	51	25.5%
	7	雑誌・新聞の充実	44	22.0%
	8	閲覧や自習ができる場所の増設	84	42.0%
	9	開館日数を増やす	24	12.0%
	10	施設の改修(建物・駐車場等の拡張)	51	25.5%
	11	休館日の変更	7	3.5%
	12	話題図書コーナーやテーマ展示などの充実	23	11.5%
	13	フリーWiFiなどのインターネットサービスの開始	83	41.5%
	14	職員の資質向上	7	3.5%
	15	自宅等へ図書の宅配サービスの実施	32	16.0%
	16	条件にかかわらず利用しない	37	18.5%
	17	その他	24	12.0%
		合計	719	359.5%



利用したい図書館で高い割合を示しているのは、「話題本の冊数や資料の充実」「閲覧や自習ができる場所の増設」「フリーWiFiなどのインターネットサービスの開始」で、次に高い割合を示しているのは、音楽のCDやDVD等視聴覚資料の収蔵や施設の改修(建物・駐車場等の拡張)開館時間の延長となっている。

11.その他としては、蔵書のネット公開。幾野図書室が子供向けになったので倉治は遠く不便になった。カフェ併設。駅近。車いすを置く。3の音楽のCDやDVD等の貸出。開館日を知らない。不便そうなイメージがある。本が古い。であった。

男女別では、

回答者数/85 回答者数/115 回答者数/200

	(複数回答)	男性		女性		合計	回答率	
		回答者数	回答率	回答者数	回答率			
② どのような図書館(室)を利用したいと思いますか	1	話題本の冊数や資料の充実	38	44.7%	59	51.3%	97	48.5%
	2	ライトノベルやまんが本の充実	17	20.0%	18	15.7%	35	17.5%
	3	音楽のCDやDVD等視聴覚資料の収集	24	28.2%	32	27.8%	56	28.0%
	4	幅広い蔵書の収集	19	22.4%	17	14.8%	36	18.0%
	5	貸出期間の延長や冊数の増冊	12	14.1%	16	13.9%	28	14.0%
	6	開館時間の延長	24	28.2%	27	23.5%	51	25.5%
	7	雑誌・新聞の充実	20	23.5%	24	20.9%	44	22.0%
	8	閲覧や自習ができる場所の増設	32	37.6%	52	45.2%	84	42.0%
	9	開館日数を増やす	11	12.9%	13	15.3%	24	12.0%
	10	施設の改修(建物・駐車場等の拡張)	19	22.4%	32	27.8%	51	25.5%
	11	休館日の変更	4	4.7%	3	2.6%	7	3.5%
	12	話題図書コーナーやテーマ展示などの充実	11	12.9%	12	10.4%	23	11.5%
	13	フリーWiFiなどのインターネットサービスの開始	38	44.7%	45	39.1%	83	41.5%
	14	職員の資質向上	2	2.4%	5	4.3%	7	3.5%
	15	自宅等へ図書の宅配サービスの実施	13	15.3%	19	16.5%	32	16.0%
	16	条件にかかわらず利用しない	13	15.3%	24	20.9%	37	18.5%
	17	その他	4	4.7%	20	17.4%	24	12.0%
		合計	301	354.1%	418	363.5%	719	359.5%

男女とも「話題本の冊数や資料の充実」で男性38人で男性の回答者数からの割合では44.7%・女性59人で女性の回答者数からの割合では51.3%と高い割合となっている。全体的には合計97人で「利用していない」と回答された方200人から割合を求めると、48.5%と高い割合となった。続いて、男性では、「フリーWiFiなどのインターネットサービスの開始」が多く、同様に割合を求めると38人・44.7%、女性では「閲覧や自習ができる場所の増設」が多く、52人・45.2%となっている。全体的に見ても、この3項目の割合が高く「話題本の冊数や資料の充実」が96人で48.5%、「閲覧や自習ができる場所の増設」が84人で42%、「フリーWiFiなどのインターネットサービスの開始」が83人で41.5%となっている。また、男性では「音楽のCDやDVD等視聴覚資料の収集」や「開館時間の延長」、「雑誌・新聞の充実」「施設の改修(建物・駐車場等の拡張)」と続いている。女性では、「音楽のCDやDVD等視聴覚資料の収集」、「施設の改修(建物・駐車場等の拡張)」「開館時間の延長」、「雑誌・新聞の充実」となっている。なお、「条件にかかわらず利用しない」は男性13人15.3%、女性は24人で20.9%で全体としては、200人中37人18.5%の方が利用しないと答えられている。

年代別では

問7 ②利用したい図書館

	10～ 20代	c/200	30代	c/200	40代	c/200	50代	c/200	60代	c/200	70～ 80代	c/200	合計	c/200
	計c	回答率	計c	回答率	計c	回答率	計c	回答率	計c	回答率	計c	回答率	計c	回答率
話題本の冊数や資料の充実	8	4.0	11	5.5	20	10.0	20	10.0	21	10.5	17	8.5	97	48.5
ライトノベルやまんが本の充実	13	6.5	8	4.0	9	4.5	2	1.0	2	1.0	1	0.5	35	17.5
音楽のCDやDVD等視聴覚資料の収蔵	15	7.5	6	3.0	7	3.5	7	3.5	11	5.5	10	5.0	56	28.0
幅広い蔵書の収集	2	1.0	4	2.0	10	5.0	7	3.5	5	2.5	8	4.0	36	18.0
貸出期間の延長や冊数の増冊	3	1.5	2	1.0	5	2.5	7	3.5	3	1.5	8	4.0	28	14.0
開館時間の延長	8	4.0	7	3.5	14	7.0	10	5.0	5	2.5	7	3.5	51	25.5
雑誌・新聞の充実	6	3.0	4	2.0	11	5.5	10	5.0	4	2.0	9	4.5	44	22.0
閲覧や自習ができる場所の増設	9	4.5	9	4.5	22	11.0	17	8.5	16	8.0	11	5.5	84	42.0
開館日数を増やす	2	1.0	2	1.0	10	5.0	3	1.5	3	1.5	4	2.0	24	12.0
施設の改修（建物・駐車場等の拡張）	2	1.0	5	2.5	16	8.0	10	5.0	7	3.5	11	5.5	51	25.5
休館日の変更	1	0.5	1	0.5	3	1.5	1	0.5	0	0.0	1	0.5	7	3.5
話題図書コーナーやテーマ展示などの充実	2	1.0	3	1.5	5	2.5	3	1.5	2	1.0	8	4.0	23	11.5
フリーWiFiなどのインターネットサービスの開始	11	5.5	13	6.5	18	9.0	18	9.0	13	6.5	10	5.0	83	41.5
職員の資質向上	1	0.5	2	1.0	2	1.0	2	1.0	0	0.0	0	0.0	7	3.5
自宅等へ図書の宅配サービスの実施	5	2.5	2	1.0	9	4.5	8	4.0	2	1.0	6	3.0	32	16.0
条件にかかわらず利用しない	1	0.5	5	2.5	6	3.0	3	1.5	9	4.5	13	6.5	37	18.5
その他	2	1.0	2	1.0	4	2.0	4	2.0	6	3.0	6	3.0	24	12.0
合計	91		86		171		132		109		130		719	359.5

10～20歳代では「音楽のCDやDVD等視聴覚資料の収蔵」が最も多く、次に「ライトノベルやまんが本の充実」や「フリーWiFiなどのインターネットサービスの開始」となっている。30歳代では、「フリーWiFiなどのインターネットサービスの開始」が最も多く、次に「話題本の冊数や資料の充実」「閲覧や自習ができる場所の増設」となっている。40歳代では、「閲覧や自習ができる場所の増設」が最も多く、次に「話題本の冊数や資料の充実」「フリーWiFiなどのインターネットサービスの開始」となっている。50歳代では、「話題本の冊数や資料の充実」が最も多く、次に「フリーWiFiなどのインターネットサービスの開始」「閲覧や自習ができる場所の増設」となっている。60歳代も「話題本の冊数や資料の充実」が最も多く、次に「閲覧や自習ができる場所の増設」「フリーWiFiなどのインターネットサービスの開始」となっている。70～80歳代では、「話題本の冊数や資料の充実」が最も多く、次に「条件にかかわらず利用しない」で、次に「閲覧や自習ができる場所の増設」や「施設の改修（建物・駐車場等の拡張）」等になっている。

IV. 図書館(室)アンケート分析結果

1. アンケート回答者の属性

性別

- ・令和元年の本市の住民基本台帳の6月末人口は77,695人で、男女別で見ると男性37,513人、女性40,182人となっており、その内13歳以上の人口は69,080人で、男性が33,121人48%、女性が35,959人52%となっている。
- アンケート結果で見ると、回答者総数を基に割合を求めると、男性は40.1%、女性は59.9%で、女性が男性を上回っている点では概ね市の傾向と同様になっている。

年齢

- ・市の年齢別人口でアンケート調査と同様に13歳以上の総数を基に各年代の割合を求めると、40歳代が最も多く17.7%、以下70歳代15.6%、50歳代15.3%、60歳代12.8%、30歳代11.1%となっており、アンケート結果では70歳代が最も多く22%で、次に40歳代60歳代となっている。若干傾向が異なるものの、中年期から高年期が多い点では大きな偏りがないという点で類似している。

職業

- ・職業では会社員・公務員が多く、次に主婦・主夫、無職となっている。自営業者や農業従事者は少ない傾向である。また、回答者から見ても中高年者と女性の割合が高いことから、このような結果となったと思われる。

地区

- ・地区では星田地区が最も多く、次に倉治、私部と続いている。図書館(室)の所在地である地区からの回答が多い傾向となっている。

2. 問1 関心ごと

- ・関心ごとでは、10歳代では「教育・学習」が多く、20歳代では「仕事・就労」30歳代以降については「健康」が多く、各年代に応じた回答傾向となっている。
- ・30歳代では、「健康」の次に「子育て」が多く40歳代では「教育・学習」となっており、やはり子供の成長期に合わせた関心ごととなっている。
- ・50歳代以降では、「健康」の次に「病気・介護」が多く、高齢期になった場合の心配事が要因となっていると思われる。

3. 問2 よく読む本等

- ・よく読む本等では、女性の回答者が多いため結果としては「料理・手芸・インテリア・美容」144人(35.9%)といった女性に関心を持っている本が最も多くなっていると言える。
- ・次に多いのが「旅行・紀行」で男女別クロスや年代別クロス集計でも高い割合を示しており、特に40歳代以降は余暇を楽しみたいという傾向にあることが伺える。

4. 冊数

- ・冊数では、回答者 401 人中 193 人が「1～2 冊」で、それ以降の読んでる方を合わせれば 340 人になり全体の 85%が 1 か月に 1 冊以上本を読んでいるということである。反対に全く読まないという回答された方は 61 人おられ全体の 15%の方が全く読んでいないという結果であった。全く読まないという回答は男性の方が女性よりも多い。年代別では 40 歳代が最も多く、次に 20 歳代、50 歳代が多い結果となっている。就職したばかりの方と働き盛りの年代が、ゆっくり本を読む時間や余暇が取れないことが伺える。

5. 問 3 入手方法

- ・入手する方法としては、「書店・コンビニで購入する」が各年代で最も多い。特に 10 歳代では 89.5%と高い割合になっている。学校帰りに立ち寄って購入されることが多いと思われる。
- ・次に壮年代では「インターネットで購入する」が高い、家庭にいて購入できる安易さによるものと思われる。
- ・50 歳代～70 歳代は「公共図書館(室)で借りる」が多く、時間的に余裕があると同時に、購入するよりも借りて図書館を活用した方がよいという考えが伺える。
- ・職業別では各職種とも「書店・コンビニで購入する」が最も多い。自営業と会社員・公務員では、次に「インターネットで購入する」となっており、仕事をしながら購入できるという安易さによるものと思われる。学生では、次に「学校の図書館」、主婦・主夫、パート・アルバイト、無職でも「公共図書館(室)で借りる」となっている。自営業や会社員・公務員以外では、図書館を利用されていることが伺える。

6. 調べる方法

- ・インターネットの普及により、やはり「インターネットで調べる」が性別、年代別(80 歳代は除く)を問わず最も多い。男性では次に「書店で探す」が多く、女性では「家族・友人などに聞く」となっており、意外にも図書館で調べるは、「公共図書館」や「学校や職場の図書館で調べる」は合わせても 19%の割合しかない。
- ・80 歳代では「インターネットで調べる」よりも「書店で探す」が多く、パソコン等の操作等の苦手意識によるものと思われる。
- ・図書館では調べきれない、或いは図書館まで行くのが面倒、また、行かなくても家庭で十分調べられるとの意識があるのかもしれない。
- ・インターネットの普及により、やはり各職種とも「インターネットで調べる」が最も多い。次に、無職やその他以外では「家族・友人などに聞く」となっている。次に多いのは、学生を除き「テレビのニュース番組などを見る」と「書店で探す」となっており、「図書館で調べる」という回答は全体の 17.5%に止まっており、図書館での調べものよりも違った意味での図書館利用が望まれているのかもしれない。

7. 問 4 市内の図書館利用

- ・「ある」「ない」がほぼ同数となっている。
- ・「ある」と回答した年代では 10 歳代が多く 19 人中 13 人が利用している。逆に「ない」と回答された年代は 80 歳代が多く 20 人中 13 人が「ない」である。

8. 問5 利用図書館

- ・男女とも青年の家図書室の利用が最も多く、全体の回答率では 52.2%と半数以上あり、男性の回答率は 53.9%、女性は 51.2%の方が利用されている。このことは、青年の家が貸室やイベント等が開催される施設であるとともに、立地や交通の利便性等が良いことや一定の駐車場が確保されていることで、他の図書館(室)と比べ利用しやすいものと思われる。
- ・次いで倉治図書館、星田コミュニティーセンター図書室となっており、第1児童センター・こども図書室については、低い割合となっているが、これは、第1児童センター・こども図書室が幼児や児童対象の施設であるためと思われる。自動車文庫については利用率が最も低いが、地域巡回については週二回であることと特定の場所であることが影響している。

9. 利用頻度

- ・「ほぼ毎日」が男女とも1名で、20歳代である。利用図書館は男性は不明、女性は星田コミュニティーセンター図書室である。全体で、「時々(年に数回程度)」が最も多く 40.3%となっている。
- ・各年代とも「時々(年に数回程度)」が最も高い割合となっている。
- ・10～20歳代は「1年以上利用していない」が「時々」と同じ割合となっている。30歳、60歳代では、「月2回程度」、40歳、50歳代では「月に1回程度」。
- ・70歳～80歳代では「月2回」、「1回」、「週に1～2回」と続き、利用頻度が高いことが伺え、高齢者の居場所として図書館が利用されていることが伺える。
- ・「1年以上利用していない」は男女とも17名で、総数の割合では 16.9%と「月に1・2回程度」利用されている方と同程度の割合となっている。男性の方が、「1年以上利用していない」割合は 22.4%と女性の 13.6%よりも上回っている。女性の方が頻度的には利用されていることが伺える。

10. 利用目的

- ・図書館という施設の性質上、「本や資料を借り、返す」が男女とも最も多く、全体の回答率からすれば 70%を超えている。次に「本や資料を読む」で、36.8%。男性の場合、次に多いのは、「趣味や娯楽、自由な時間を過ごす」で14名、男性の回答者数からの率で 18.4%、余暇を過ごす傾向となっている。
- 女性では、「子供の付き添い」で29名、女性の回答者数からの率で 23.2%、その内 30～40歳代の女性が26人となっている。子育て、或いは子供に対する教育ということが読み取れる。
- 各年代では、10歳代は「学校の勉強」、20歳代と70歳代では「趣味や娯楽・自由な時間を過ごす」、30～40歳代では「子供の付き合い」、60歳代では、「調べもの」となっている。

11. 滞在時間

- ・滞在時間は30分以内が最も多く、次に1時間以内となっている。両方で 80%を超えている。30分以内が最も多いのは、利用目的が「本や資料を借り、返す」が最も多いことから多くなっている。

12. サービスの満足度

- ・各項目とも「普通」が最も多い。

「本や資料の数」や「雑誌や資料の数」では、「やや不満」が「普通」の次に多く、「不満」の割合を合わせると、「本や資料の数」では29%、「雑誌や資料の数」では25%となる。満足傾向の「満足」と「やや満足」割合を合わせると、それぞれ28%と22%となり、不満傾向の割合が1%及び3%とそれぞれ上回っている。本や雑誌・資料の数に不満があることが見て取れる。

- ・次に「窓口の職員対応」は、「満足」が多く、職員対応の良さが表れている。
- ・次に「閲覧スペース」は、「やや不満」が次に多く、「不満」の割合と合わせると29%となり、満足傾向の「満足」と「やや満足」を合わせた25%よりも、不満傾向の割合が4%上回っている。閲覧スペースの拡張や机・いすの増設が求められていることがわかる。
- ・次に「本の貸出期間」と「開館日数、時間」については、「やや不満」の回答はあるものの、「満足」「やや満足」が高い割合となっており、概ね満足傾向と言える。

13. 市以外の図書館利用

- ・他市の図書館利用については、枚方、寝屋川市の図書館利用が多い。本市と隣接しているため、市域境界近くの方が利用されている。次いで府立や市立および勤務先の市の図書館利用となっている。仕事帰りや蔵書の数から利用されているものと思われる。

14. 利用しない理由

- ・各年代とも、「本は自分で購入する」が高い割合を占めている。利用しない方にとっては、図書館本は貸出期間があると同時に、見たい時に自由に見られないという不便さがある。また、本は自分で買うものという意識があるのかもしれない。図書館についてもっとPRする必要があると思われる。
- ・20～30歳代では「行く目的・必要がない」が最も高い割合となっている。
- ・40～50歳代では「忙しくて行く時間がない」が高い割合となっている。子育てや仕事に追われ、利用しないというよりも利用できない状況ではないかと思われる。
高齢者層では「本は自分で購入する」が最も高い割合となっている。全体的には前述の項目が高い割合を示しているが、その次に高い割合を示しているのは、「本はあまり読まない」となっており、これも一つの特徴ではないかと思われる。
- ・次に多いのは、「自宅・職場から遠い」で施設数が少ないというのも要因となっている。

15. 利用したい図書館

- ・利用したい図書館で高い割合を示しているのは、「話題本の冊数や資料の充実」「閲覧や自習ができる場所の増設」「フリーWIFIなどのインターネットサービスの開始」で、次に高い割合を示しているのは、「音楽のCDやDVD等視聴覚資料の収蔵」や「施設の改修（建物・駐車場等の拡張）」「開館時間の延長」である。性別や年代別でも同様の傾向を示している。
- ・利用している方のサービスの満足度の不満傾向とも一致している。「開館日や開館時間の延長」については、満足度では利用されている方は満足傾向にあるが、利用されていない方にとっては、開館日を増やす、時間の延長が望まれている。
- ・また、「雑誌や新聞の充実」「宅配サービス」を望まれている方も意外に多い。
- ・年代別では、10～20歳代の主なニーズは、「音楽のCDやDVD等視聴覚資料の収蔵」「ライトノベルやまんが本の充実」「フリーWIFIなどのインターネットサービスの開始」

30 歳代では、「フリーW I F I などのインターネットサービスの開始」「話題本の冊数や資料の充実」「閲覧や自習ができる場所の増設」

40～60 歳代では、「閲覧や自習ができる場所の増設」「話題本の冊数や資料の充実」「フリーW I F I などのインターネットサービスの開始」

70～80 歳代では、「話題本の冊数や資料の充実」「閲覧や自習ができる場所の増設」「施設の改修(建物・駐車場等の拡張)」

等が望まれている。

なお、「条件にかかわらず利用しない」も 70～80 歳代では、高い割合となっている。このことから、図書館がもっと身近なものと感じられるような工夫が必要である。

V. 自由意見

- ・自由意見では、174 人の方から意見をいただいている。蔵書等の充実が望まれている声が、32 件、施設関係が 29 件、閲覧スペースや机椅子の増設が 29 件、開館日や時間の延長が 14 件、利用促進が 21 件、多機能性が 9 件、交通手段が 4 件、その他が 60 件となっている。
- ・これらのことから、蔵書等の充実、閲覧スペースや机椅子の増設、施設(駐車場含む)の改善等が切に望まれていることが分かる。
- ・自由意見については、次の通り。

自由意見(174件)

性質別分類		
1.蔵書等関係 2.施設関係(配置等含む) 3.閲覧スペース、椅子・机等の増設関係 4.開館日・時間の延長関係 5.利用促進関係 6.図書館の多機能性関係 7.交通手段関係 9.その他		
分類番号	利用図書館	自由意見
1 3	青年の家	閲覧場所が狭いので、本を借りたらすぐに帰ります。青年の家では行政に関する資料がほとんどない。過去の行政の内容が知りたくても資料がない。また、町議会、市議会の議事録もなかったと思う。
1 3	倉治図書館 第1児童センター	地域の図書館について要望。子供、受験勉強の学生、高齢者によって全く異なると思います。高齢者は、話題の本と新聞、雑誌をゆっくり読みたい。特に重要な事件があるときは、家で読んでいる新聞以外の他紙を見たいと感じます。すべてのニーズに対応するのは大変ですが、限られた予算で効果を上げるため、どこに重点を置くかを明確にして図書を揃えていただきたいと思います。その辺が中途半端ではないでしょうか。第一児童センター近くですが、そこは子供に徹底してもいいのでは。特色を出してもらったほうがいい。
1 3	倉治図書館 第1児童センター	星田図書室は狭い。蔵書数の少なさ。場所が行きにくい。バリアフリーになってない。自由学習の場所がない。子供が利用しにくい。検索のパソコンの端末がない。図書館が好きなので、皆が利用しやすく地域に役立てる図書館をぜひ作ってください。
1 3		本については近年時代の移り変わりが早く、新刊でなければ情報として利用できないことが多々あるため、ある程度の購入も必要とするかも。国会図書館等は新刊も必ず置いている。また、昔に比べ自習室が全く無くなった。特に大阪府。
1 3	倉治図書館 青年の家	青年の家の図書室をもっと広く、憩いの場として樹木や庭を作ったり植えたりしてほしい。ビデオ室とか音楽室を作って時間は制限して回転するようにしてほしい。借りたり返したりする場所を増やしてほしい。特に返す場所を集会所にするとか駅とかに設置してほしい。古い本が多いので、新刊をどしどし入れてほしい。
1 3	星田図書室	ライトノベルやまんが本等おいてほしい。本を読むスペースをもっと増やしてほしい。
1 3	青年の家	ゆったりと座れるスペースがあればいいのですが。新しい本を多く入れてほしい。本は子供にとってとても大切なことと思います。読み聞かせることによって創造をし夢が膨らむと思う。母親が忙しい家庭も増えている中で、子供とかかわる時間を大切にしてほしい。図書館の役割は大きいと思います。
1 3	青年の家	30～50代のファッション雑誌の充実をお願いします。小中学生が学習するスペースを設けてほしいです。伝次郎先生の本をたくさん置いてほしい。

1	4	青年の家	本の種類、数を増やしてほしい。貸出期間を三週間程度にしてほしい。雑誌の貸出期間も本と同様にしてほしい。開館時間も、もう少し伸ばしてほしい。市内に大きな図書館が1つあれば嬉しい。駐車場がなく困ることがある。検索用パソコンが集まっていて使いづらいときがある。図書室は静かで本を探しやすいが反対に子供エリアは話をしているもよい雰囲気なのでお子さんと一緒に来た人は過ごしやすいと思う。
1	5	倉治図書館	文学で若いころ読みそびれて今更本屋でも売っていない名作のきれいなものがあれば、老後に順に読んでいきたいです。都会の有名書店やネットで購入すると莫大な費用が掛かりそうなので。人気になさそうな有名作品は古い本が多いので持って帰る気がしません。皆さん読みたくないのではないのでしょうか。小学校の放課後、お稽古ごとに行く子も多いご時世ですが、毎日16時17時に紙芝居、読み聞かせの時間帯があってもよいかなあと思います。
1	6		専門書や技術書の充実。それらの映像資料がない。図書館に行かなければ蔵書内容がわからない。図書館の運用方法(新刊情報や施設の内容)や便利さが周知されていない。コンビニや大手企業とコラボすべき。図書館はあるべきだが、運用に不満。若い人のアイデアを取り入れて時代に合わすべき。図書館にマネジメント性を感じない。
1	6		以前父親に調べものを頼まれ青年の家図書室を利用しました。辞典類もたくさんあり、ここへ来ればいいのだと思い調べ終わりました。読みたい本は自分で購入しておりますが、そろそろ本の整理処分する年齢になりました。この調査をよい機会にこれからは図書館を利用しようと思うようになりました。あればいいなと思うもの。カフェ、お喋りも出来図書館へ出かける楽しみも増える。CD・DVDが聞けるお試し部屋、小学5・6年生の居場所
1		星田図書室	星田図書室はよく利用している。新聞や雑誌を読みたいときは青年の家図書室へ行くこともある。新聞を星田図書室にも置いてほしい。職員の対応もいつも丁寧で、開館時間や休館日も特に不満はない。どんどん利用したいと思っているので、充実していただければ嬉しい。
1		倉治図書館	車やバイクの本、雑誌(新しいもの)が少ないので増やしてほしい。
1			写真集を置いてほしい
1		倉治図書館	音楽のCDやDVD等視聴覚資料を収蔵してほしい。マンガ本を充実してほしい。職員が読んでおすすめの本を置くコーナーをつくってほしい。机はなくとも椅子を増やしてほしい。予約していた本が返却されたとき、連絡していただいても満足している。
1			倉治図書館でも蔵書が貧弱。駐車スペースを確保し図書館ごとに分野を固めてはどうか。それができないなら、「雑誌をタダで読める。」施設に甘んじてはどうか。
1		倉治図書館	交野の図書館にないものは他市から取り寄せ等丁寧に対応してくださっていると感じています。蔵書がたくさんあればと思います。
1		倉治図書館 青年の家	コンピューターのプログラム(AI等)開発関連の本が少ない。

1		青年の家	音楽 CD や映画 DVD の資料を増やしてほしい。他市と蔵書連携で他市の蔵書(音楽 CD や映画 DVD 含む)を借りられるようにしてほしい。インターネットで検索、予約が出来るようにしてほしい。
1		星田図書室	雑誌・新聞等星田図書室にも設置を希望します。
1		青年の家	特に読みたい本がなくとも、ふらっと入って本を探す楽しみがあります。新しい蔵書や館内の雰囲気に一層の充実を希望します。最近利用頻度などが下がっているのは年のせいではないように思いますので。
1		青年の家	図書館間の連携があり、他からも借りられて有り難いです。夜土日も空いていて頑張っていると思います。職員の方も、新刊はもっと早く入れてほしいです。
1		青年の家	実用書やエッセイもよいと思うが、小説が少ないと思う。
1		星田図書室	話題の本の充実星田図書室
1			手芸の興味があり、本の数を増やしてほしい。図書館内で、ゆっくり本を読んだり過ごせる場所が欲しい。
1		倉治図書館 青年の家 第1児童センター	児童センターにもっとたくさん本を置いてほしい。
1			私は利用しませんが、子供が大きくなれば利用する機会が増えると思います。子供にはインターネットだけでなく本を利用して調べ物などしてほしいので常に本や資料を充実している環境であってほしいです。近所にこういう場所があるのはありがたいですし、防犯面でも安心です。
1		星田図書室	星田図書室を利用させていただいていますが、いつも同じ本が並び他の館の本と少しづつ入れ替えてもらえますようお願いいたします。リクエストしたい本はいつも対応していただき、ありがたく利用させてもらっています。
1		青年の家	枚方市の図書館のように映画などの DVD が借りられるようになってほしい。
1		青年の家	棚にある本は古い本が多い。手にとってみかにも古いなという感じで借りる気にはなりません。もっと新しい本、話題の本をたくさん入れてほしいと思います。
1		倉治図書館	数はあるが、全体的に古い。話題の本や新しいものが並んでいるともっと利用すると思います。いつも同じものが多いとがっかりです。
2	3	星田図書室	星田図書室を利用しています。テーブルが一つしかなくゆっくりと座っていることが難しいと感じます。また、図書室そのものも狭いため、本の数も少ないです。
2	3	青年の家	子供の雑誌やまんがも置いてあれば良いです。飲み物を飲みながら静かに読書や勉強をできるスペースが広くあれば、居心地の良い図書館になると思います。今の場所は通いやすい距離にあるが遠いと利用しないと思うので図書館は地域に細かく配置されているのが理想だと思います。
2	3		仕事をしているときは子供とともに借りに行っていたが、忙しくなり必要なものは購入している。中古本があればそちらで。ゆっくり読めるスペース、自習室があれば半日ぐらい利用したいが自宅からは遠い。休憩できて、お茶などのサービスがあれば尚

			良い。娘はよく絵本を借りに行ってよく利用している。会議室は自習室に解放できませんか。
2	4	青年の家	学習スペースが狭い。星田方面にもあるとよい。祝日も開館してほしい。
2	4	青年の家	徒歩で行けるところにないので不便。7時まで開いていたり、ポストで返却できるようになったのはうれしい。
2	4	青年の家 星田図書室 自動車文庫	駅に返却ボックスが欲しい。ゆうゆうセンターに図書室を作ってほしい。開館時間が短い。スタッフの対応が事務的。Wsやおはなし会などイベントが増えると嬉しい。テーマ展示の切り口を多様にする。季節だけでなく、児童書に限らず大人向けでもやってほしい
2	4		倉治図書館は少し遠いし、出張所の図書室は開館時間が早いので、仕事終わってからでは間に合わない。
2	4	倉治図書館	週一回は図書館を利用しています。保育書の本、絵本、紙芝居などを主に借りています。しかし、保育書の数の少なさ(寝屋川市の図書館は多数あるみたいです。)紙芝居の古さと、種類の少なさに非常に残念に思います。倉治図書館を主に、青年の家、第1児童センター、星田図書室をそれぞれ回りながら利用していますが、どの図書館も駐車場の少なさに、毎回行くたびに、駐車場に車を止めるのに苦労しています。枚方の中央図書館のように、本の充実、駐車スペース、すべての改善を強く求めます。以前まで交野に住んでいても枚方の方へ勤めていて、団体の図書貸し出しができたのに、それが出来なくなったため、月に何度も図書館へ通わなくてはならなくなり大変な思いをしています。このような形で毎週図書館に通っているため各図書館のいろいろな面を感じています。どの図書館も受付では親切に対応して下さいますが、ただ、第1児童センターの方でお一人名前はわかりませんが少し対応が怖い方がおられました。他の図書館ではいろいろと希望する本を調べて下さったりと助かっています。普段仕事をしていると、図書館利用時間平日が五時までとなっているため、仕事の帰りによることができず残念です。土日のどちらかが半日、図書館に通う時間となっているため仕事帰りに気軽によれる時間が出来たら嬉しいです。大きなスペースで充実した図書館の建設を強く求めます。倉治図書館の二階も閲覧スペースとして利用できればねもう少しゆっくりと利用できるかもです。
2	7	青年の家	駐車場の拡大か、何か足の確保
2		倉治図書館	狭くて小さいので、せめて倉治と青年の家が合体して一つになって、もっと広くなれば、ゆっくり過ごせていいと思います。
2		星田図書室	駐車場・通路が狭い。青年の家の図書室を利用したとき満車で通路等にも車を止めてあって、車の出し入れに苦労した。運転が得意ではないので、ひやひやしてこんな思いはしたくない。と思った。
2		青年の家	全体的にみて、施設の場所が偏っていて、遠方の市民には利用しづらく不公平感を感じる。Jr線より山側のどこかに新たな施設を作ってほしい。

2	青年の家	年齢が高くなると本を読むのに眼鏡や拡大鏡が必要になり面倒になる。調べ物は簡単な場合、パソコンで大体済む。雑誌。週刊誌を豊富にする。交通が不便であり、わざわざ電車に乗って本を借りたり、また、返却に行くのが大変面倒。借りるのは仕方ないとして、返却できる場所がもっと近くにあれば良い。ブンブン号があるが。交野は老人化してきた。町の活性化が遅れており、残念である。
2		大阪府立中央図書館のような施設であれば利用したい
2	星田図書室	ブンブン号の必要はない様に思う。星田西から図書館は遠い。
2	星田図書室	歩いていけないので駐輪・駐車場を増やしてほしい。
2	倉治図書館 青年の家 第1児童センター	子供の宿題のために教材を借りに行っている。青年の家の図書館が近いので行くがいつ行っても駐車スペースを探すのに苦労するので足が遠のく。図書館以外の利用のある所では駐車スペースが広いと行きやすい。
2	倉治図書館	図書館の場所が不便。ゆうゆうセンターにあれば良いと思う。ゆっくりすごせる閲覧場所があれば良い。
2	自動車文庫	現在は自動車文庫を利用しているが、図書館への交通アクセスが不便なので利用はしていない。
2		青年の家図書室は窮屈に感じる。青年の家自体が薄暗く利用することがためられる。
2		枚方中央図書館のように施設を充実してほしい。
2		星田会館図書室を倉治図書館並みにしてほしい
2	倉治図書館	三中校区には星田に一つしか図書室がないので大きい図書室がもう一つできればうれしいです。
2	青年の家	青年の家図書室をよく利用します。書架の最上段が高いのと棚同士の間隔が狭いことで本を探す時に手が届きにくいことがある。他の利用者と通路ですれ違いくいたため館内で閲覧する際は、児童館や倉治図書館と比べると長居をしないことが多い。職員の方はどの間でも大変丁寧に対応してくれるのでいつもうれしいです。
2		駐車場がいつもいっぱい停めづらいイメージがあるので足が遠のいてしまいました。(青年の家図書室)子供が小さいときはそれでも借りに行きましたが、大きくなったこともあり、行く機会が減りました。
2	青年の家	子供と本を探しに行きたいが、少しでもパタパタ走ったり話したりすると迷惑がられてしまい、視線が痛くこちらも嫌な思いをするので、防音室などゆっくり本を読みたい方のために設置してもらい、子連れでもゆっくりできるようにしてもらいたい。子供の夏休みの読書感想文を書くための本を探しに行きたいが、下の子が小さくどうしても小さな声でお話しできないので、図書館へ行けなくて困っている。
2		自分の調べたい本を探す際、探しづらい。また、良さそうなものがないことが多い。自宅からどのような本があるか閲覧してから図書館に行けると無駄なく利用できる。子供が小さいとき、お話会の案内をもらい参加したかったが車の止めるスペースがなくあきらめてしまった。山手の方で図書館に歩いて行くには子供三人連れでは無理で残念でした。青年の家図書室も遠いし近くにあれば絶対参加したのに残念です。

2		図書館が駅に直結したところであれば利用したい。
2	青年の家	自習室を見たことはありませんが、中之島図書館のような自習室があればぜひ利用したいと思います。
3		青年の家は閲覧スペースが少ないので、ゆっくりできませんでした。ちょっとした情報は、ネットで十分なので拡充を望みます。本を読むという習慣が最近なくなりました。年齢に伴うものかもしれませんが、目が疲れます。
3	青年の家	書棚の間に座して読む・見る椅子がもう少しあればよい。狭いのは致し方ないか。
3	青年の家	青年の家は閲覧スペースが狭く、他の人が気になって落ち着けない。関心事項は大体新書版に集中しており、できたら拡充をお願いしたい。低価格のものは自分で購入しているが、高価格のものはお願いしてきたが、何だか気が引けてしまう。総合雑誌とか、例えば「フォレイン・アフェアーズ」とかあれば利用したい。
3	青年の家 第1児童センター	新聞雑誌の読むところが少ない
3	星田図書室	閲覧スペースを広くしてほしい。貸し出し状況がわかるパソコンは使いやすいです。
3		児童や生徒の学習、調査の場、生涯学習の場として机椅子の増設が必要。講座・セミナーと合わせて教育の場として位置づけ改革が必要。市民の教育、教養レベル向上に取り組むための拠点として希望します。
3	青年の家	インターネット予約できるのは大変ありがたいです。閲覧室の充実、受験生のための室(部屋)があったら良いと思います。
3	星田図書室	子供と椅子に座ってゆっくり本を読みたいです。スペースがなく勉強する机も狭いです。外に本を返却するためのボックスがあるのは助かります。開館時間がわかりにくく少ないです。子供たちが夏休みの宿題を持ち寄って勉強できるような図書館にしてほしい。
3	倉治図書館 青年の家	予約した本がなかなか手元に来ない。以前子供が予約した本が、前の方が四人から二人になったと思っていても、そこから数か月ぐらい待った。人気本の返却期限厳守を徹底する施策があるのでは。子供は図書館と本が大好きでお世話になっていて、ありがたいと思っています。夏休みなどは子供に涼しい図書館で読書、勉強するために長時間いさせてもよいと思いますが、勉強スペースが少ないなと思います。
3	倉治図書館	スマホで検索できるようになってとても便利になりました。青年の家で書架に椅子が近すぎて人が座しているとみられないことがありました。椅子の配置を変えていただけたらなあと思います。
3	青年の家	老人の方が多く座れない時があり、それ以来行かなくなった。学生さんたちはどうしているのか心配です。
3		落ち着いて閲覧できるスペースがあればいいですね。年金のみの生活になったとき大好きな本の購入も負担になるでしょう、その時には、図書室のお世話になります
3	青年の家	閲覧スペースが狭いせいもあるかもしれないが、常連の方がスペースをとっていたりして、長時間滞在しにくい感じがあります。

3		60 を過ぎアルバイト程度の収入になって無駄遣いせず遊びたいと思い、趣味やアルバイトとは関係のない空いている日に図書館へ行きましたが、高齢者の長居にうんざりしました。自分自身もそう遠くない時期にその年齢に達します。本が好きな高齢者専用スペースを設けるとかは無理なのでしょうか。いずれはフリーw i f i で読書できる人たちばかりの世代になりますよ。一時的な措置で。
3		子供時はよく青年の家の図書室を利用しました。今は子供たちが利用するようになりましたが、ゆっくりする場所が狭くゆっくり読書に集中できなかったようです。もう少し広く仕切られた空間があればいいと思います。
3		枚方市や他市の図書館は、空間もゆったりし、椅子やソファもたくさんあります。もう少し広い空間のある図書館が欲しい。
3	青年の家	行きやすいから青年の家へよく行きますが、一番好きなのは倉治図書館です。好みの本が多いし、探しやすい。ちょこっと腰をかけられる椅子があちこちにあり、ゆったりとした雰囲気で行くと長居してしまいます。青年の家図書室は、全体的に窮屈な雑然とした印象を受けます。ファッションやインテリア関係の本棚は本が収まりきらず、本の上に横にして積まれてることがあり、本を取り出して戻すときに困ります。雑誌コーナーの前にあるベンチは、雑誌を置いてある棚との距離が近く、すでに誰かが座っていると雑誌を取りに行くのに気が引けます。建物自体が古くなってきてなかなか難しいと思いますが、利用者数も多そうなので、拡張して図書館にしてゆったりきれいな施設になるといいなと思います。受付の方はどの図書館でも丁寧に対応してくださるのでいつも気持ちよく利用させていただいています。
3	青年の家	青年の家は閲覧スペースが少なすぎる。倉治図書館は子供の絵本の靴脱ぎスペースが狭い。慣れていない人でも、どこに何があるかもっとわかりやすくした方がよい。新着は多くてよい。星田が一番近かったが子供ずれでは狭くて行けなかったの、移転後に期待します。
4	5 倉治図書館 星田図書室	休館日が多すぎると思います。火曜日もなぜ午後1時からなのでしょうか。平日5時終わったら、働いている人間はまずウイークデーには利用するなど言っているような感じがします。一番分らないのは、特別整理期間です。以前図書館のチラシに色鉛筆で色を塗っている職員がいましたが、そんな余分な職員がいるのに2月など12日間も休館しているのを納得しろと言われても無理な気がします。(見ていてとても楽なお仕事のように見えます)より有効に住民サービスとして図書館利用を促すなら、駅の近くにコーナーを作るとか、TSUTAYA 図書館を作るとかしてみないのは何故なのでしょう。一言でいえば立地が悪すぎると思います。お年寄りの利用が多いのは、他の年齢層の人にとって利用しづらいことと魅力が無いからです。例えば、自習室に困っている受験生はたくさんいます。なのに、倉治の図書館くらいにしかない机はどうなのでしょう。どんな人に、いつ、どれくらい、どのように図書館を利用してもらうのかももっと真剣に考えてください。
4		本屋さんでも雰囲気等工夫しているところ多く、そこで新しい本は読めるし、欲しくなったらインターネットで中古を購入すれば安価で手に入るため図書館に行くこともなくなりました。仕事終わりに行ける時間帯には閉まっているのでなかなか行きません。子供を連れて休みがあればなという感じです。

4	倉治図書館	9時30分から開けていただくと嬉しい。毎日ではなくていいので。夕方も5時30分閉室も。
4	倉治図書館	すべての図書館の休館日を同じにせず、月曜以外の日に休みの図書館を作ってほしい。
4	青年の家	夏休みや冬休み期間は開館日を増やすべき
4	倉治図書館	平日の利用時間等の変更、17時以降でも貸出してほしい。
4	倉治図書館	もう少し開館時間を長くしてほしい。できれば、19時ぐらいまで
5	6	単に本を借りるとか読む、調べる、自習するという目的以外に、プラスアルファの発想があってもよいと思う。その場所に行きたくなる何かです。小さい子供がいれば、利用することもあると思いますが、大人が通うとなればその場所そのものが癒しの場であるとか、ゆったりと腰かけてヘッドホーンをつけると物語の朗読が聞けるとか、カフェ併設とか、図書館で過ごす時間が大切なものになれば市民としてもっと足を運ぼうと思う。
5		近くにあるけど何十年も利用していない。平日の昼間しか開いてないと思うので、仕事していると利用できない。子供が行くイメージ。昔利用していた時、古い本しかなくて不便だったし、もっと良くなったのならPRしてみてもいい。
5	倉治図書館 青年の家 星田図書室	子供の絵本は新しいものがあったり、子供の喜ぶものがあったりとても満足しています。今後も利用させていただきたいです。大人の本は古いものが多い印象。文学等は良いけれども新しい情報が欲しい。分野のものに関してはやはり自分で購入することが多いように思います。その点見直してほしい。
5		2階のスペースの有効活用を考えたいかが。
5		枚方中央図書館と比べると大きく見劣りする。民間の力を借りて、本屋がない現状を鑑み、業者に委託して本屋兼図書館としてテーマパーク化を行い市外からの来客で税収を伸ばすようなことを考えればよい。
5		インターネットで閲覧できるようになればいい。本の保管は今後必要なし。
5		本を借りるだけのスタイルが今の親子世代には古いと思う。カフェがあったり、イベントがあったりすれば自然と人が集まると思う。お年寄りにも、安く食事が提供されるようなスペースがあれば一人暮らしの寂しい人でも栄養のバランスの取れる食事を一日のうち一食でも食べれば素敵な場所になるのではないのでしょうか。
5		図書館にどのような本があるのか詳しくわかりません。近くにあるのかもわかりません。もっといろんな意味で宣伝・場所、本の種類、催し物等してもらえたらと思います。
5	倉治図書館	子供のころ、家の経済状況にもかかわらず知識を得られる場として図書館はとても有り難い場でした。大人になり、インターネットで情報を得られるようになりましたが、やはり本のほうが体系立ててしっかり知識を得られるので、街中に図書館や本屋さんがあるのは、よりよい未来を作るにあたって重要なことだと思います。住民が郷土愛をはぐくむためにも旅人が旅先の知識を得るためにも、郷土関連の本がわかりやすい場所にまとまっておいてあると助かります。

5		青年の家	本の並びがバラバラな時があります。特に絵本。作家別なのか出版社別なのかよくわからないこともあります。ポップなどあると本を選ぶ参考になりそうです。大体の学年別にも本を置いてほしいです。
5			職員の方はみな丁寧に対応して下さいます。借りたい本があり館内にあるパソコンで検索しても、その本のある場所がわかりにくく、最後はいつも職員の方に出してもらおうことになるので、もう少し、わかりやすくなれば簡単に借りたい本が手に入ると思います。
5		倉治図書館	読まなくなった絵本や本の引き取りを検討してほしい。
5		倉治図書館	家の近くに図書館がありますが、音楽やクラシックのCDを貸し出している枚数や大阪市内の図書室のほうが利用頻度が上がります。予約本の手配から連絡まではしっかりしているので、いろんな奉仕もあると理解し、使い分けをさせていただいている。子供はよく利用している。毎年三月にある、本のリサイクルは今後も継続してほしい。ワクワクしながら親子で行かせていただいている。
5			高齢のため、近くにないのが最大の理由。ほとんどのことはインターネットで調べることができる。返却の手間等ポストのような返却場所が手近なところがあれば望ましい。
5			以前に利用したことあり。図書受付の方の対応が気になったことを記憶しております。図書館に行く目的は様々だと思いますが、やはり行きたいと感じるような、地域ならではの図書館であってほしいなど。人の質も同時に必要なと思います。
5		星田図書室	講演会等を実施してほしい。
5		倉治図書館 青年の家	幼いころから絵本に触れる機会を作ってあげたいという気持ちで利用させていただいています。しかし、家事などに手を追われ頻繁に足を運んだり、長い時間滞在することは難しいので選ぶ時間を短縮せざる負えません。希望者に0歳向けの絵本といったチラシをポストに入れていただくと助かる。本でもうれしい。とても極端で現実味のない希望ではありますが、助かる親御さんは多いと思います。
5		倉治図書館	東倉治には自動車文庫が来ないので、来てくれたらいいのになあと感じてました。子育て中のママには自動車文庫はとてうれしいと思います。
5		倉治図書館	手話のできる職員を配置してください。
6	4		枚方には中央図書館があったり、スタバがあってTSUTAYAの本を読んだりできるが交野にはそういったところが全くない。選挙の時に、倉治図書館の二階へ行くが薄暗い感じがする。ゆったりしたスペースで仕切りがあって電子書籍で最新の本が読めたり、貸し出しはできないが、図書館内だけで楽しめるとか。平日が17時で閉まるので仕事帰りに立ち寄るのは不可。
6			以前図書館(青年の家)の外のホールで絵の展示会とか見たことがある。あのスペースを自由に使って本を読めるようにしたらどうか。カフェとの共有スペースにしてもよい。何か人を集めるイベントとか。その場所に行ってみたいという企画。
6		青年の家	郷土史など結構そろっているの、調べものがあるときに重宝している。国会図書館の歴史的音源の公共図書館等への配信提供などは、枚方市などは実施されているよう

		ですが、交野市はやっていない様です。図書館同士のネットワークは、これからは必要になると思います。
6		軽食コーナーがあれば嬉しいです。子供たちの声が、賑やかすぎる時があるので、館が別だとありがたい。読みたい本は予約したりしているので、図書館の存在は助かります。本は好きです。
6		娘たちを見ていると勉強をスタバなどカフェでしている。私たちの時代は図書館であった。有料でもカフェ併設。コーヒーなど飲みながらだと読書が進む。リフレッシュタイムとなる。
6		図書館の二階か横のスペースで体を動かせるリズム体操か太極拳などできたらいいなと思います。
7		自家用車を利用していましたが、免許証の返納により交通手段がない。スーパー経由等の交通網
7	青年の家	車で図書館通いをしているが、車に乗れなくなった時の足の確保が気になる。他都市は閲覧スペースも広く本もたくさん備えているところが多くある。交野もそうあってほしい。ゆうゆうバスで簡単に行ける図書館であってほしい。返却ボックスを駅やスーパーに作ってほしい。
7		本が何より好きですので、星田では蔵書数も少ないのですが、リクエストすれば他の図書館から借りてくださるので有難いです。また、真新しい新刊も読めたりして感謝しています。星田会館に移動するという点で、広く利用しやすくなる点においては、嬉しいのですが、現在星田郵便局前に住んでいるので後期高齢者としては歩いていくのが不便になると案じています。星の森食堂さん辺りからニッコースーパーまでゆうゆうバスに乗せてもらえたらありがたいと思います。
9		音楽とポケモンカードゲームが大好きです。仕事大好きです。早く仕事に行きたい。
9		図書館にこういった本があるのか、何かイベント的なことを行っているのか情報が少なく行こうと思う機会がない。存在が薄い。
9		利用者が少ないのであれば、図書室として残しておくのはどうなのかとを感じる。無駄なお金の使い方は見直していただきたい。
9	倉治図書館	倉治図書館が一番使いやすい。子供のころはよく利用していました。子供にも図書室の良さを伝えていきたいと思います。
9	倉治図書館	古代史の記事を毎日書いているので、近隣の市町村の古代史を調べる機会が約あります。古代から栄えていた土地でも郷土資料の量や司書の方の理解の深さも様々です。交野の古代を調べていた頃、倉治の司書の方々はたくさん資料を出してくださいました。インターネットでの検索では到底上がってこない土地の歴史の資料などはやはり、その土地の図書館で得ています。電子化や合理化が進んでいったとしても、古い資料やその存在その価値のわかる司書さんのいる図書館には足繁く通うだろうし、交野の歴史を知りたいという遠方の研究者にとってもその土地の図書館というのは宝の山です、その資料と研究者を繋げてくださる司書さんは、ありがたい存在だと感じています。
9		あまり利用できていないので、これから利用していきたいと思います。

9		図書館に行くという選択肢が日常にない。
9		本人は重度な知的障害者なので本は読むことができませんが絵本等はたまに見ます。親として見たい本を書いています。
9		新聞は読むが本はあまり読まない。時代のすう勢(現実)が理解できるようなものが図書館にあれば利用するようになるかもしれない。宣伝してほしい。
9		倉治図書館、満足しています。
9		小、中・高の時、名古屋市立図書館を利用した。その後は、全く利用していない。今やネット・新聞・テレビ・それと時々書店で購入の新刊書です。わからないことはネットで十分です。申し訳ないが、今日、図書館の必要性は感じていない。しかし、子供時代は勉強と読書で図書館に大変お世話になりました。
9		近くに図書館があり子供といっしょに利用させていただいている。窓口の方々も親切に声掛けしていただき子供も喜んでいきます。
9		以前のように、市役所の業務があれば併せていくこともあると思うが、図書館単体では利用することは少ない。
9	倉治図書館	新たな図書館の在り方を探していただくのは大変良いことだと思う。昨今話題となっているような質の低下を招くだけの変化にならないよう願っています。
9	青年の家	今、そして明日を考えなければいけません。考えるだけでもダメです。
9		今まで、調べ物や買い物はネットでやっていたので、図書館の利用は頭にはおいていませんでしたが、退職して12年を過ぎたので改めて頭の体操を兼ねて読書にも時間を回したいと思います。
9		13のインターネットサービスの例として図書館のホームページ開設。読みたい本、知りたいことの有無が即わかる。
9		時間に余裕が出来たら行ってみたいと思います。
9		もう少ししてから図書館利用したいと思う。自分で購入すればお金もいるのでぜひ利用したいと思います。
9		子供が小さきときはよく行きましたが、子育ても一段落した今行くことがなくなりました。今後年を取るころには、また通わせてもらうことになるかと思っています。近所に住む叔父叔母は週に1回かに週に1回、他市に住む親も図書館へ行き本を借りています。ありがたいと思います。
9	青年の家	旅行のガイドブックは最新版のものがいいと思う。
9		需要があるからとか、ベストセラー作家の本だからとかいう理由で、隣国へのヘイトを臆面もなく表現するような本は所蔵しないでほしい。差別を助長するような出版物に対しては図書室の稔待をもって真っ向から対峙し排除するよう努めてください。
9		利用者の新聞をめくる音が不快に思います。
9	倉治図書館	現在時間がないため、本を読む機会や気持ちがありません。そういう機会を持った時は図書館を利用したいと思います。
9	青年の家	窓口の職員さんの対応が親切なので気持ちよく利用させていただいています。
9		古くさい本が多い

9		退職して、お金はない、時間はある、となって益々図書館はなくてはならない存在です。
9	倉治図書館	以前は、赤川次郎等の本を借りていましたが、最近は本を読む気持ちがなくなり、テレビを見て過ごしています。老眼鏡をかけて小さい字は読みづらくなっています。
9		視力も弱く、気力もないため必要に応じて購入しています。
9		図書館に行かなくても、自宅の手元に読みたいものが山積みしている。
9		どこが一番近いかなと考えてみました。どんな本があるのかな、時間のある時行ってみようかと興味がわいてきました。
9	倉治図書館 第1児童センター	幾野図書室では本が読めなくなって不便。倉治図書館は、今は行けるのですが、今後行けなくなると思うので近くに欲しい。
9		50代のころは図書館に行くのが楽しみの一つでしたが、その後、夫の死、息子の死にも会い、家の中で一人でいろいろ考えたり、テレビを見て、いろいろのことを学んだりすることが多くなりました。今思いがけず、アンケートが届き図書館での何とも言えない雰囲気を感じ出し、懐かしくなりました。できれば一度行ってみたいと思いますが、アンケートありがとうございました。図書館がますます素敵なおところになりますようにお祈りいたします。
9		行く時間があったら行ってみたい
9		必要な方もいらっしゃるで、なくてはならないと思います。インターネットを使えない方のために、図書館まで歩くこと、そこで会話することを目的にしている方もいると思います。
9		一度行きたいと思っている。
9	倉治図書館	小説など予約をよくしますが、職員の方々が親切に丁寧に対応してくださり感謝している。
9	青年の家	子供が小さいときは親子でよく利用していたが、現在はいなくなった。雑誌や新聞の定期購読や調べたいときはネットを利用する。
9	青年の家	絵本や児童文学等をよく借りる。予約しておくのと探して貸出してくださるので大変うれいす。電話で一回だけ貸し出し期間を延長していただけるのがありがたい。
9		子供が小さいときはよく青年の家に立ち寄り利用しました。紙芝居や読み聞かせの時間も時々あったと思います。今はブンブン号の移動車を見ては近くに来ればいいなと思っています。職員さんの都合もあると思いますが、こども園に来た時等は一般人も利用できるようにしていただけたらなあと思います。介護施設で働いているときに、紙芝居を借りて利用者さんに喜んでもらいました。図書室はまだまだ存続してほしいです。
9		高齢者の居場所として図書館利用が増えているが、良い傾向であると思われる。心身ともに健康であれば図書館まで出向き利用し、充実した時間を過ごせることは理想である。外出することが困難な人はインターネットなどを利用するのは必然であり、特にそれについて考える必要は不要と思う。子育てをして外に出にくい人たちが気軽に利用できる図書館のサービスを向上していただきたい。

9		図書館は子供が静かに勉強するところと思っていました。最近、子供たちは塾通いなどで利用減っていると思います。最近スポレクのフロアで将棋をしている人を見かけます。気を使ってか静かにしておられます。静かにされるなら高齢の方の使用もいいかもと思います。
9		図書館に行って読みたいとは思わない。読みたい本は購入する。
9	青年の家	小学生や幼児が利用しているイメージがある。大人が利用しにくいイメージがある。
9	青年の家	平日 19 時まで開館してもらえるようになって仕事帰りに寄れる。インターネットで蔵書検索をして予約が出来ること、貸し出し可能をメールで知らせてくれることがとても便利。職員の方もいつも親切。本は好きなので日常的に読んでいますが買うと収納場所と出費の点で大変になるため、基本図書館で借りています。今より規模が縮小されると困ります。維持していただきたいです。
9		図書館の利用法がわからない。学生時代、他市在住時以来訪れたことがない。市内のどこにあるのか場所がわからない。
9	倉治図書館	職員の方はいつも丁寧な対応をしてくださいます。
9	自動車文庫	時間革命出来れば機会を作って出向いていきたいと思います。新聞等での新刊案内を読んで興味持ってます。家事全般と孫の世話で今は自動車文庫で満足しています。
9	倉治図書館 青年の家	昔はよく利用していましたが、年を取り行くのが無理になりました。
9	倉治図書館	以前は平日の開館でしたが、週末も開いていることを知り私語していても利用することが可能性になった。また、開館予定日も出されているので、それを参考にして本の利用をしています。
9		老眼になって字が読みづらくなった。活字離れになった。
9	自動車文庫	借りる側としては、笑顔のない職員の方に会うと困ってしまいます。子供たちが自主学習する場所がなく、学ぶ機会が少ないと思います。少し話しながら学習できるスペースがあると利用しやすい。平仮名で表記されていると子供だけで選びやすい。
9	青年の家	青年の家図書室には興味のある本が沢山あって嬉しいです。状態も良好できれいな本が多いので気持ちよく利用させていただいています。
9		転入してから図書館の利用はありません。
9	青年の家	図書館は市民の憩いの場になっています。幾野図書館が無くなってしまって残念です。
9	倉治図書館	倉治図書館の雰囲気は素敵で二年前ぐらいによく利用させていただきました。青年の家、星田も行きましたが、病気をしてから行ってません。また、治れば伺います。
9	青年の家	図書館に限らず、交野市の文化活動が全般的に低調すぎると感じます。著名人の講演会、音楽家のコンサートなど大人も子供も魅了する催し物をたくさん企画実行してほしい。そのためにも、魅力ある施設(文化会館、図書館など)をぜひ作っていただきたい。
9		宝塚の図書館を利用したとき、とてもなぜか落ち着き良かった。
9	青年の家	返却ボックスがあるのは有り難いです。

9	倉治図書館 第1児童センター	よく利用していた第一児童センターが、大人の本が無くなり倉治まで行かざるを得なくなり足が遠のいています。職員の方にはいつも丁寧に対応していただき、どうもありがとうございます。
---	-------------------	--